

第3次地域福祉活動計画

「地域福祉に関するアンケート調査」 集 計 結 果

[令和5年3月]

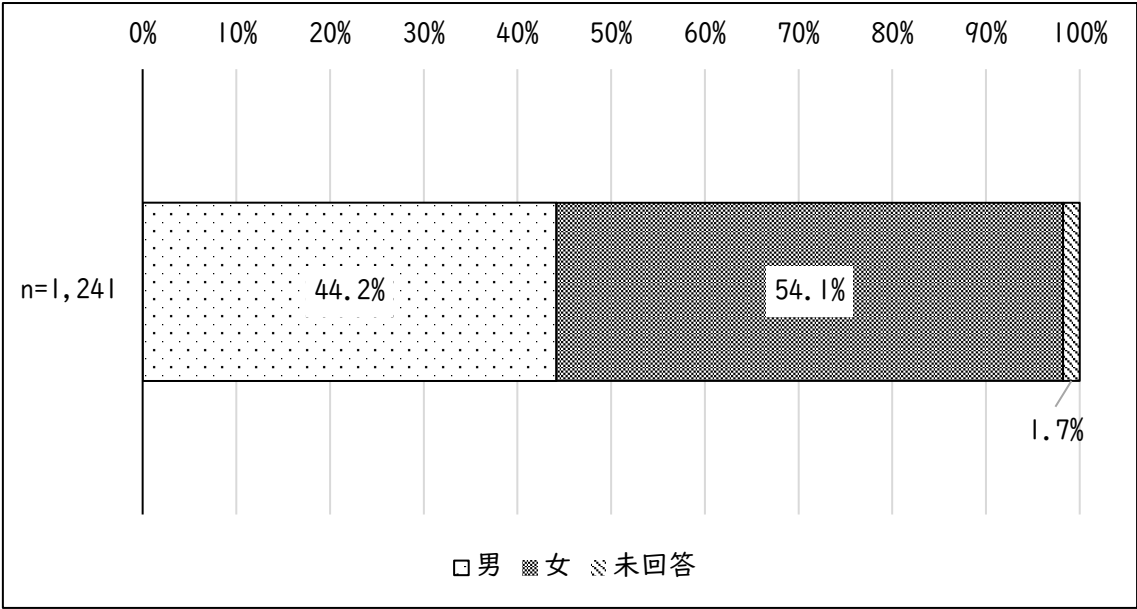
社会福祉法人 高梁市社会福祉協議会

〔調査目的〕	市民の皆様が住み慣れた地域で安心して暮らしていく上での課題の把握を行い、第3次地域福祉活動計画策定の基礎資料とすることを目的としたアンケート調査です。
〔調査期間〕	令和5年1月～令和5年3月
〔調査件数〕	2,500件（18歳以上の高梁市民）
〔回収数〕	1,241件
〔回収率〕	49.64%

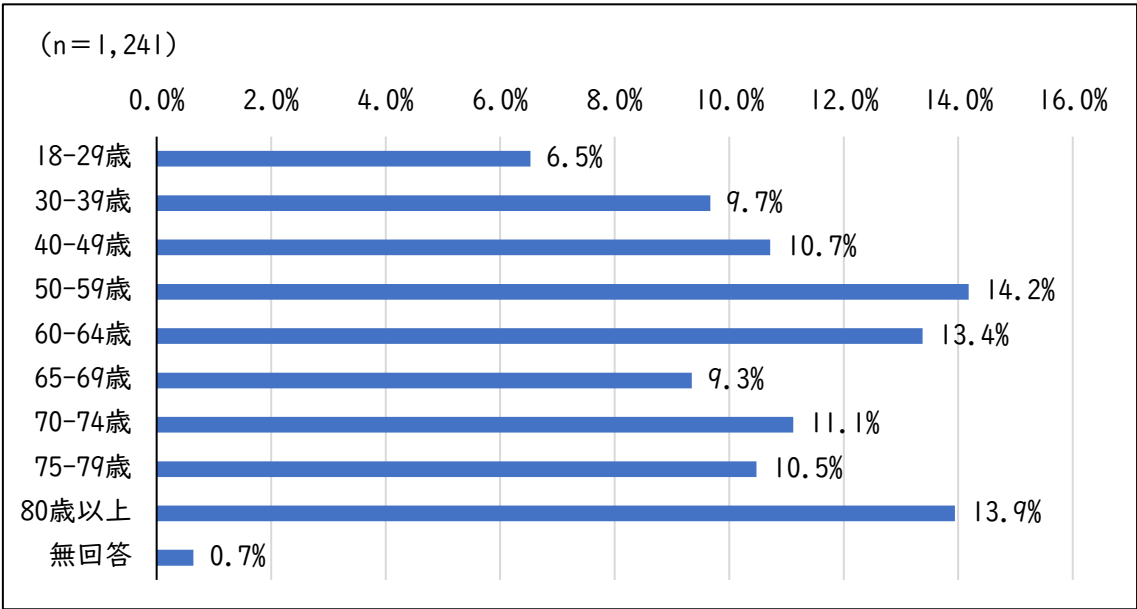
《目次》

P1	Q1 性別	Q2 年齢
P2	Q3 家族構成	Q4 居住地区
P3	Q5 居住年数	Q6 町内会加入状況
P4	Q7 町内会未加入の理由	Q8 近所付き合いの状況
P5	Q9 近所の気になる世帯	Q10 近所同士の互助活動の重要性
P6	Q11-1・2 日常生活の困りごとの変化（現在⇒将来）	
P7	Q12-1 手助けできる内容	
P8	○年齢別にみる手助けできる内容	
P9	Q12-2 手助けしてほしい内容	
P10	Q13 困りごと・悩みごとの相談先	
P11	Q14 福祉への関心	○年齢別にみる福祉への関心
P12	Q15 地域活動への参加の有無	○年齢別にみる地域活動への参加の有無
P13	Q16 地域活動の内容	
P14	Q17 地域活動に参加して良かったこと	
P15	Q18 地域活動への参加が困難な理由	
P16	Q19 地域福祉活動の活性化に必要なこと	
P17	Q20 社会福祉協議会の認知状況	○年齢別にみる社会福祉協議会の認知状況
P18	Q21 広報紙等の閲覧状況	○年齢別にみる広報紙等の閲覧状況
P19	Q22 事業認知状況	
P20	○年齢別にみる事業認知度	
P21	Q23 賛助会員会費賛同の理由	
P22	Q24 賛助会員会費・寄附金の使途	
P23	○年齢別にみる賛助会員会費・寄附金の使途	
P24	Q25 地域の良いところ（自由記述）※抜粋	
P25	Q26 社協に対する意見要望（自由記述）※抜粋	
P32	○社協に対する意見要望のワードクラウド	

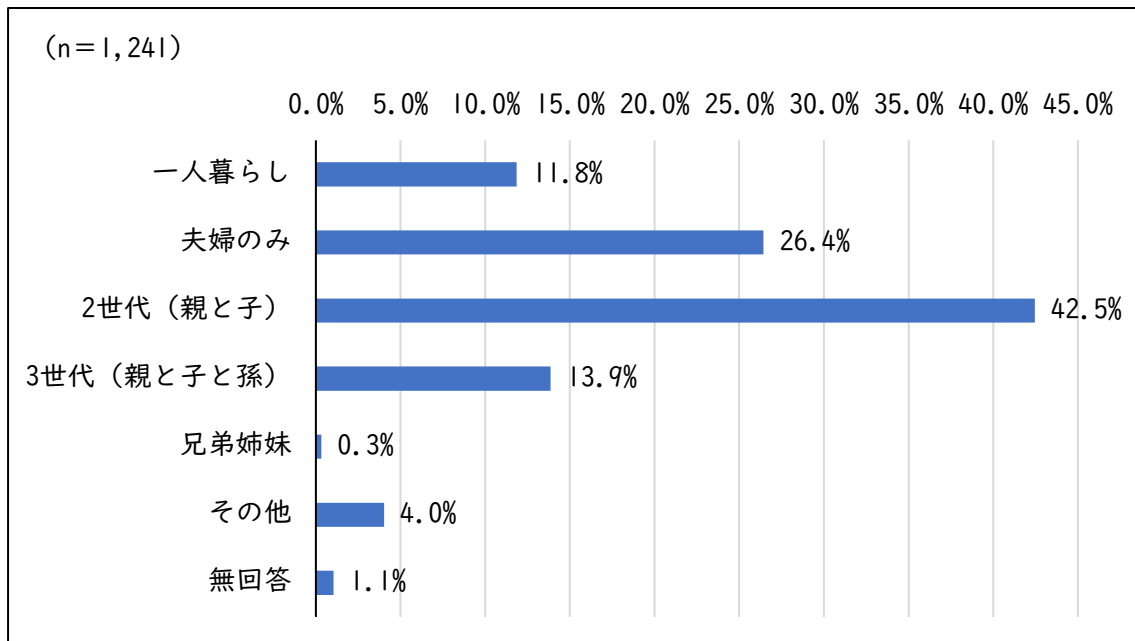
Q1 性別



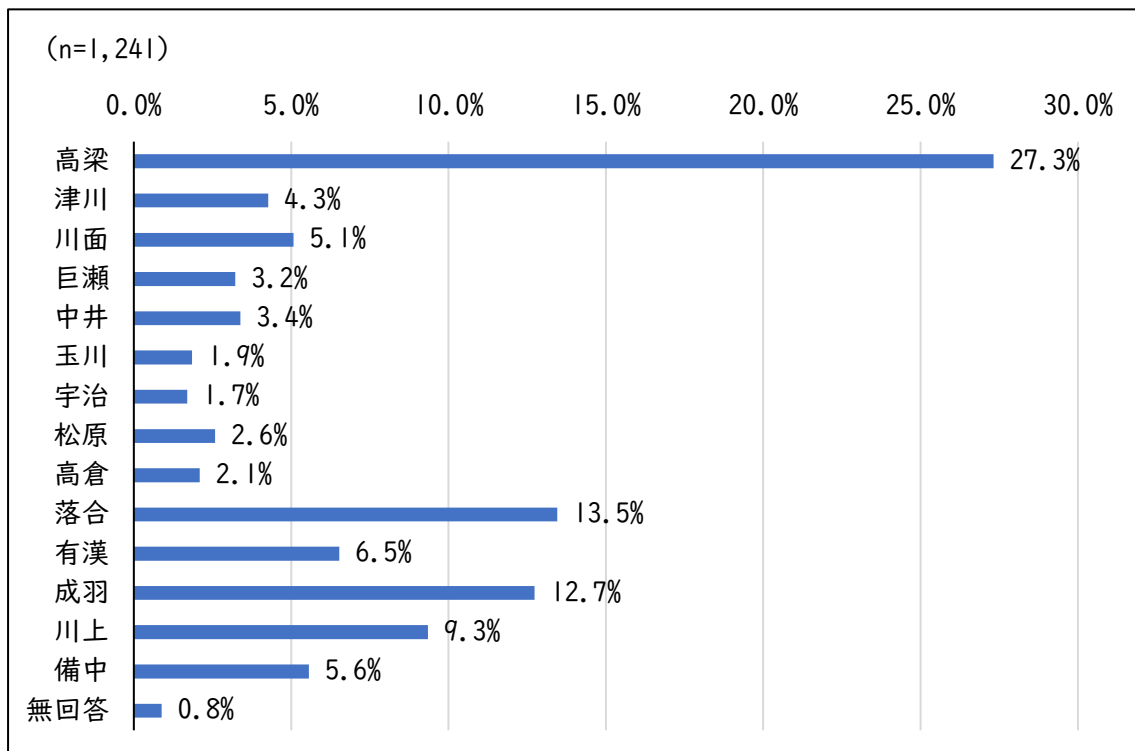
Q2 年齡



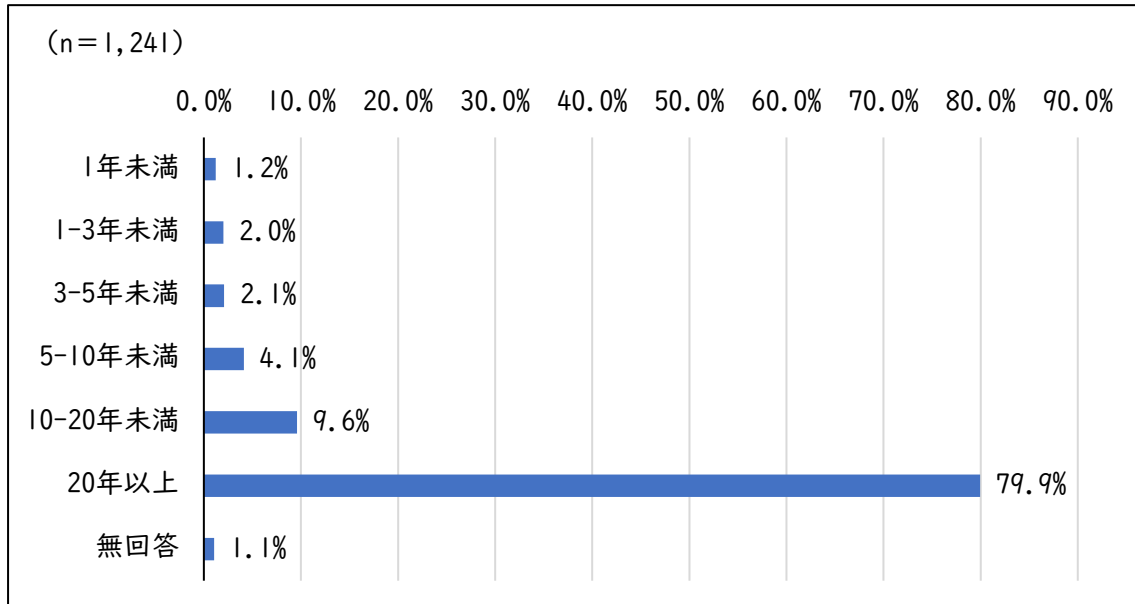
Q3 家族構成



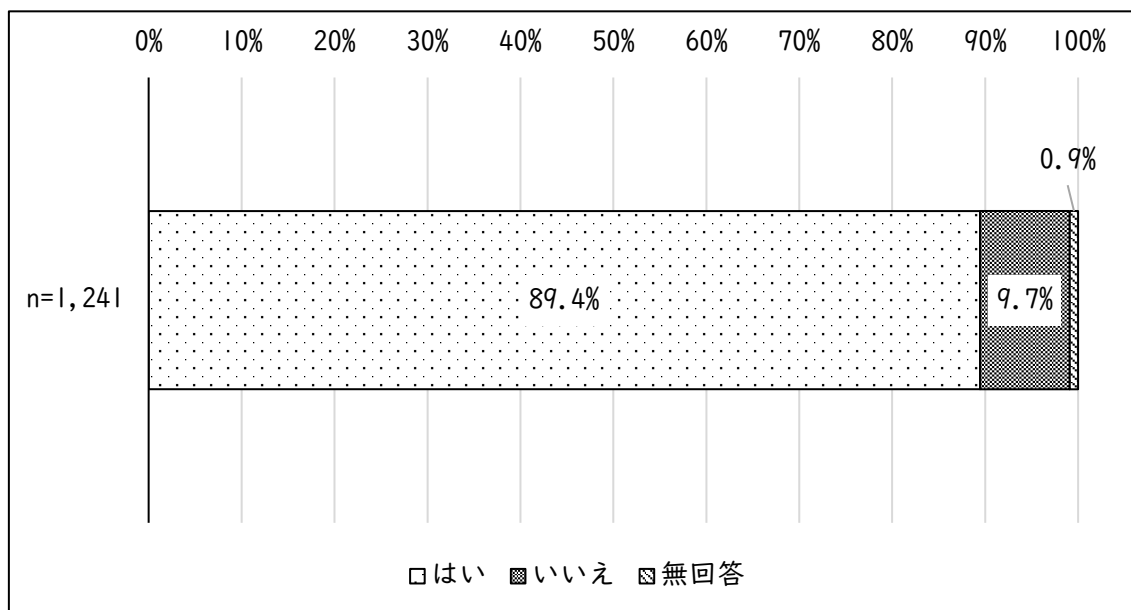
Q4 居住地区



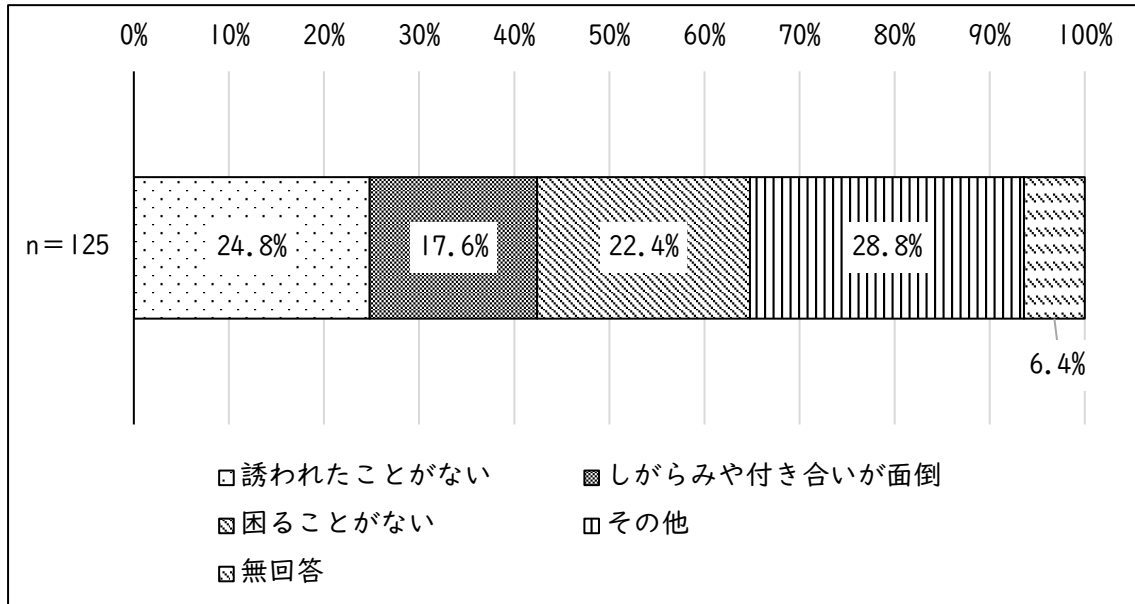
Q5 居住年数



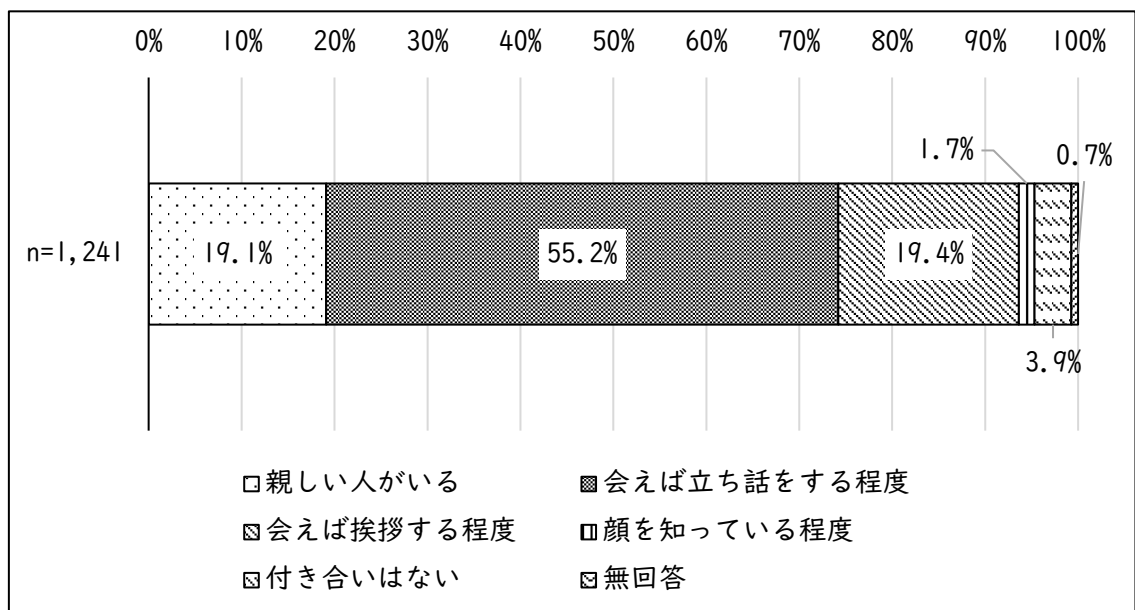
Q6 町内会加入状況



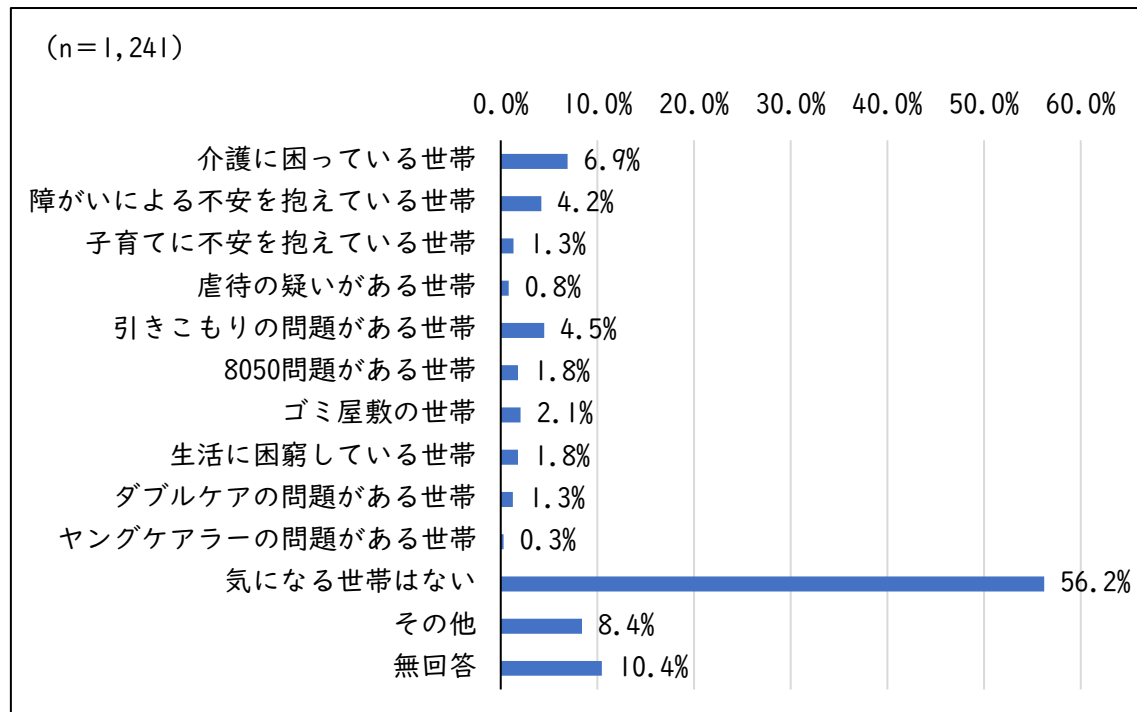
Q7 町内会未加入の理由



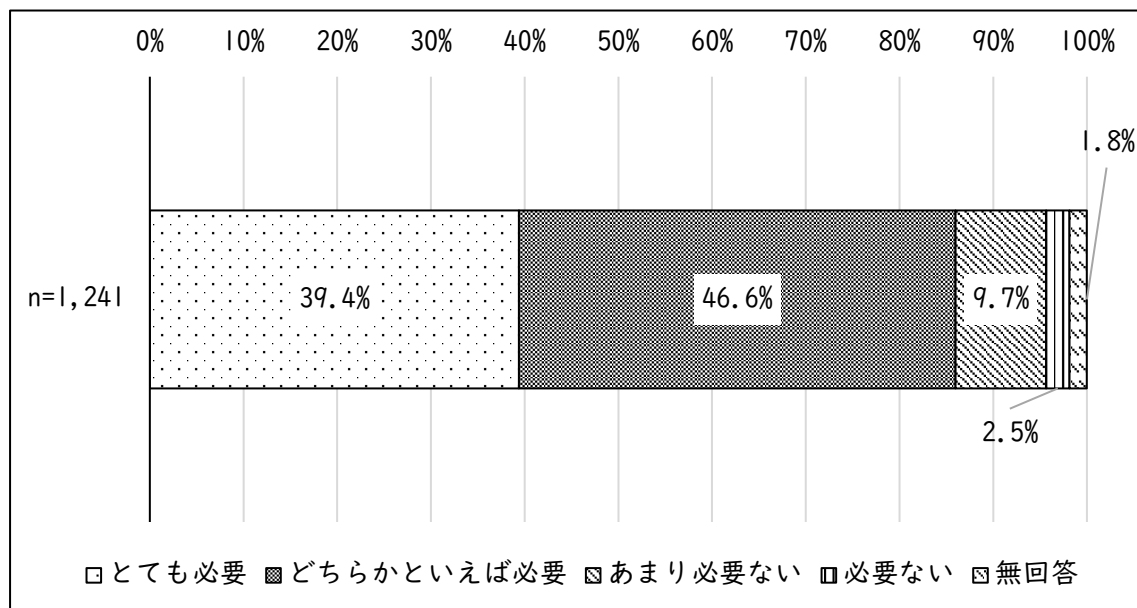
Q8 近所付き合いの状況



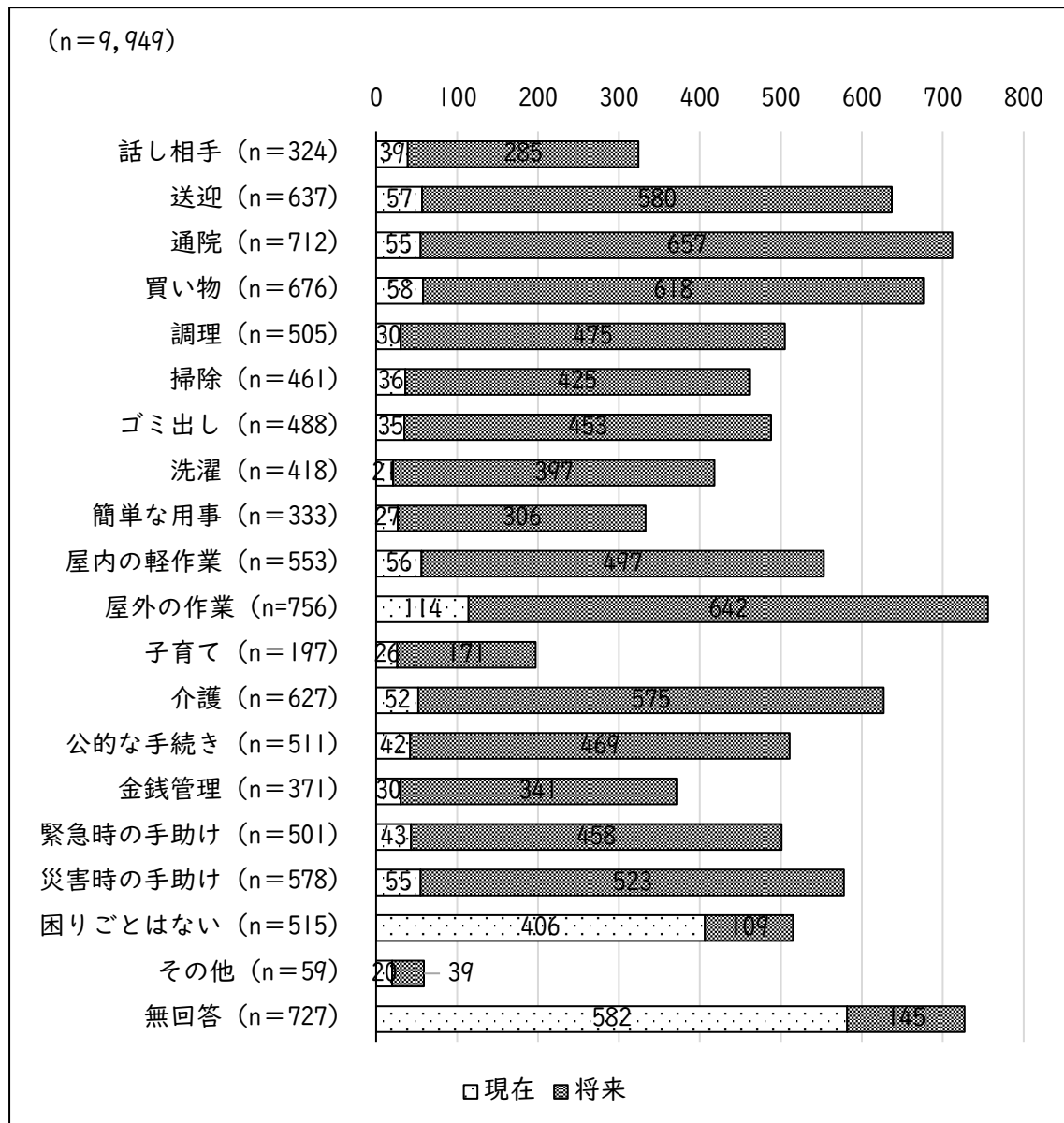
Q9 近所の気になる世帯



Q10 住民同士の互助活動の重要性



Q11-1・2 日常生活の困りごとの変化（現在⇒将来）



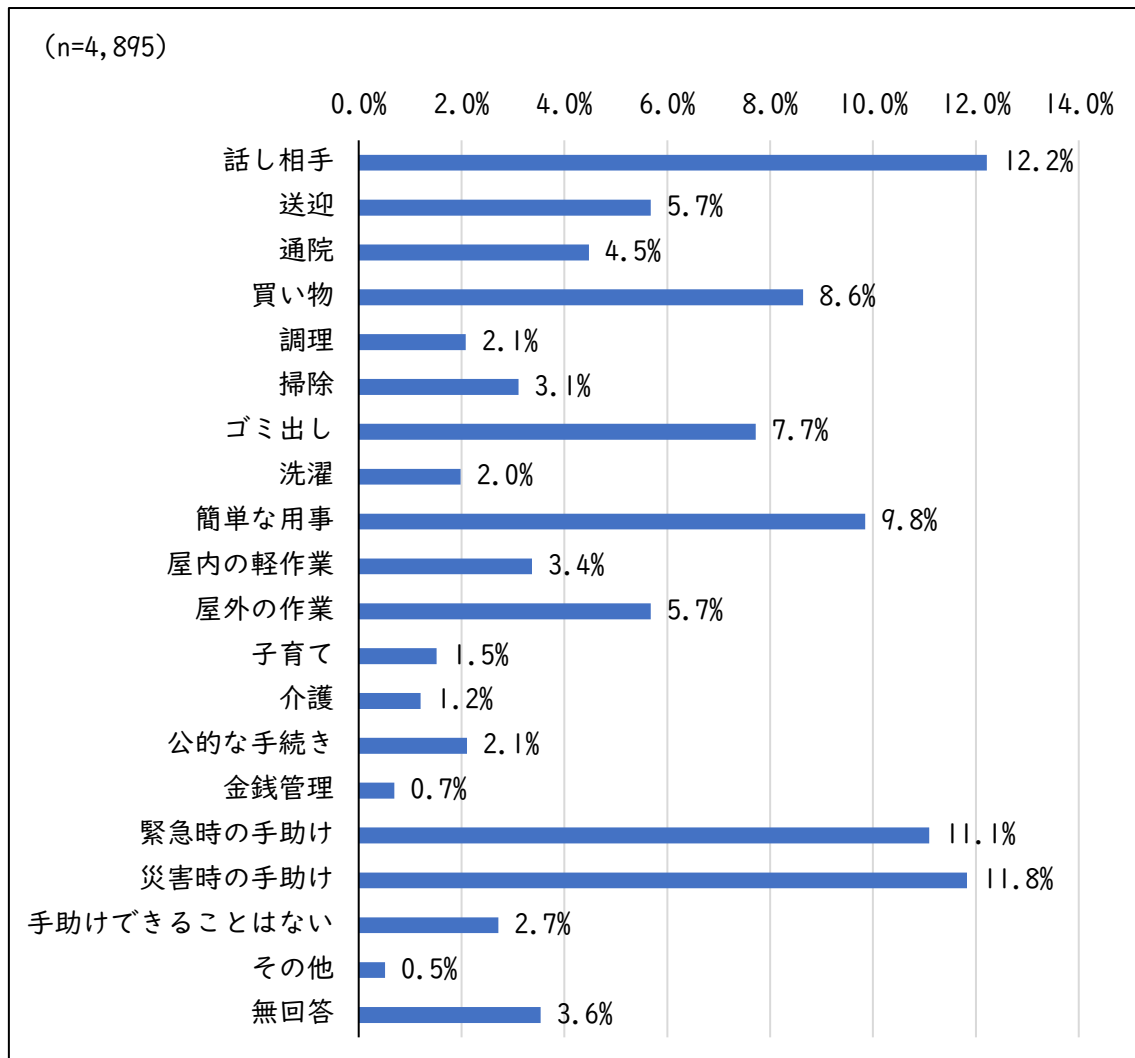
[その他／現在]

- ・ お墓の管理。
- ・ プライバシーがない。
- ・ 過疎化
- ・ 近所が遠いので何かあった時が心配。

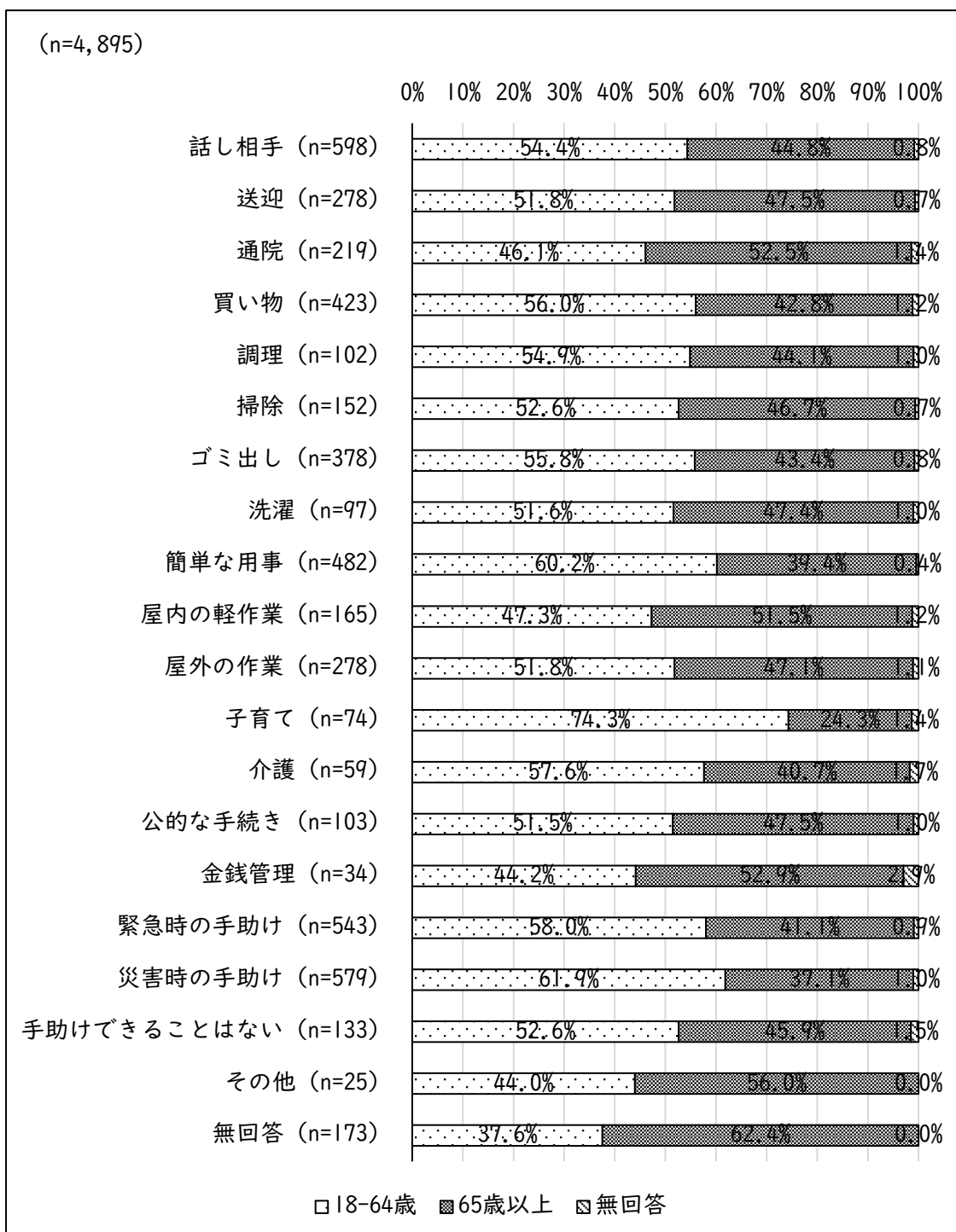
[その他／将来]

- ・ ペットの世話。
- ・ 家、墓、相続など
- ・ 町内会や地域の存続。
- ・ 町内の役員がすぐ廻ってくること。
- ・ 過疎化

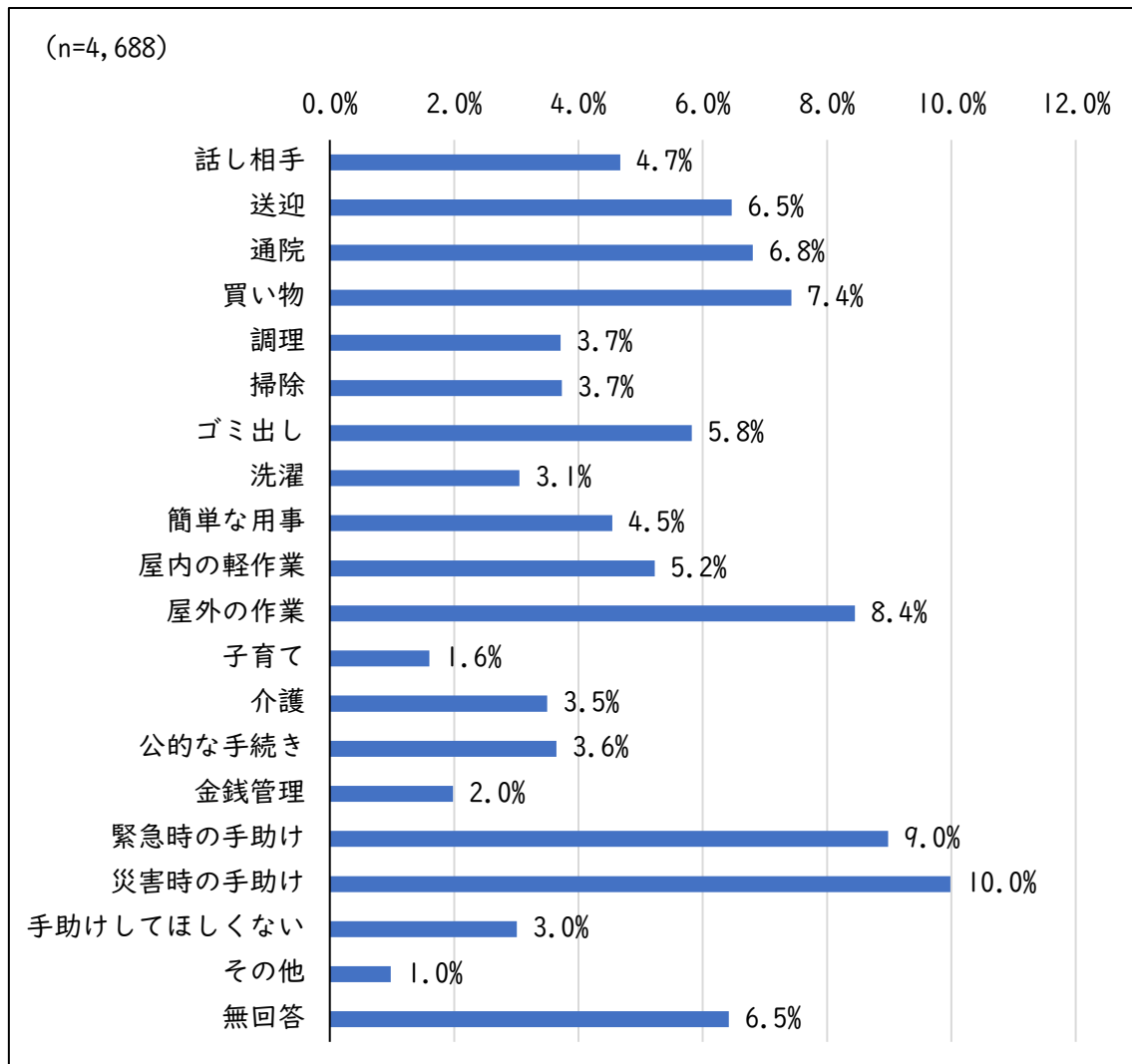
Q12-1 手助けできる内容



○年齢別にみる手助けできる内容



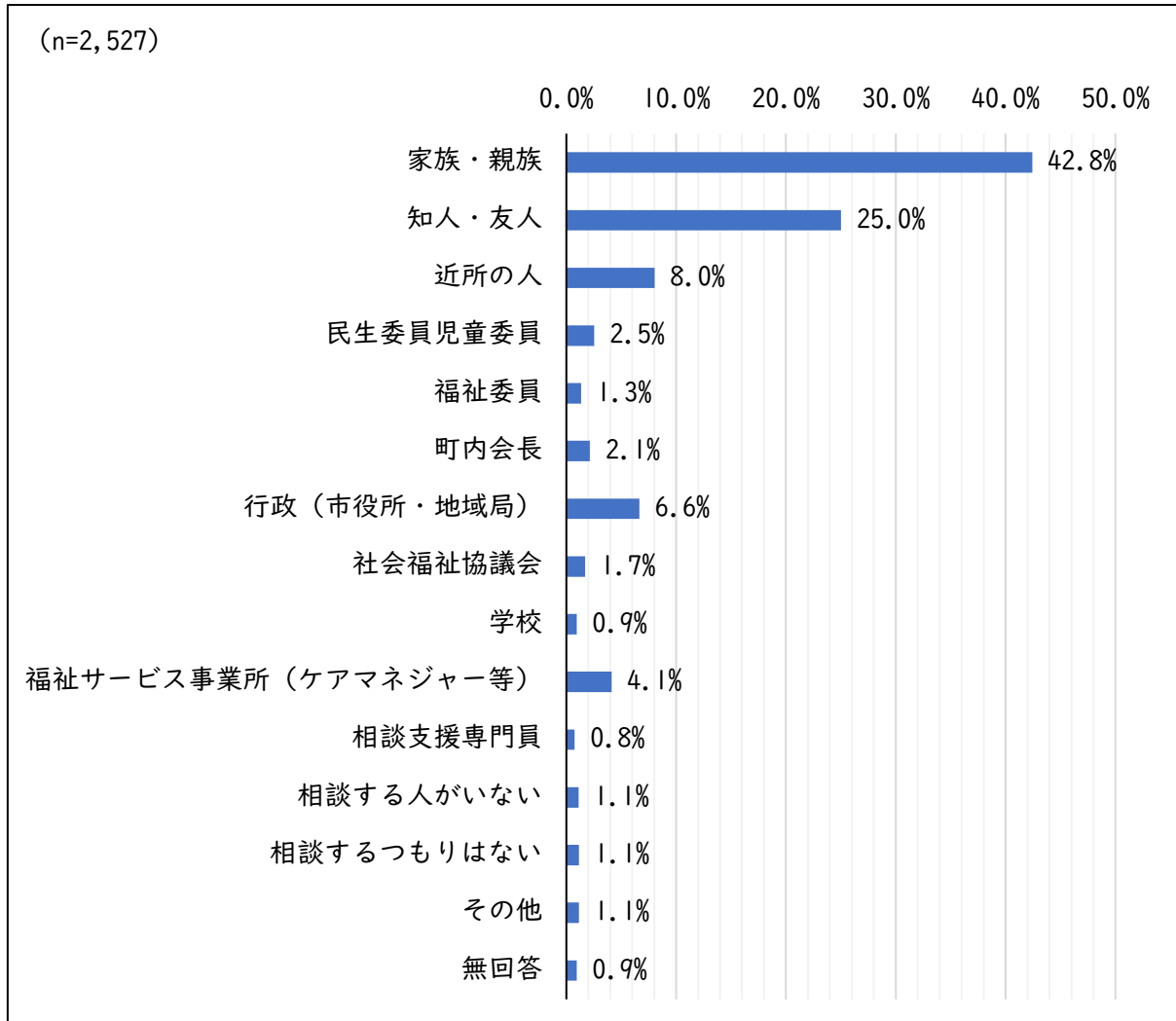
Q12-2 手助けしてほしい内容



[その他]

- ・ 60代以上の一人暮らしばかりなので今後は頼めなくなる。
- ・ 近所の方に迷惑をかけたくない。
- ・ ペットの世話。

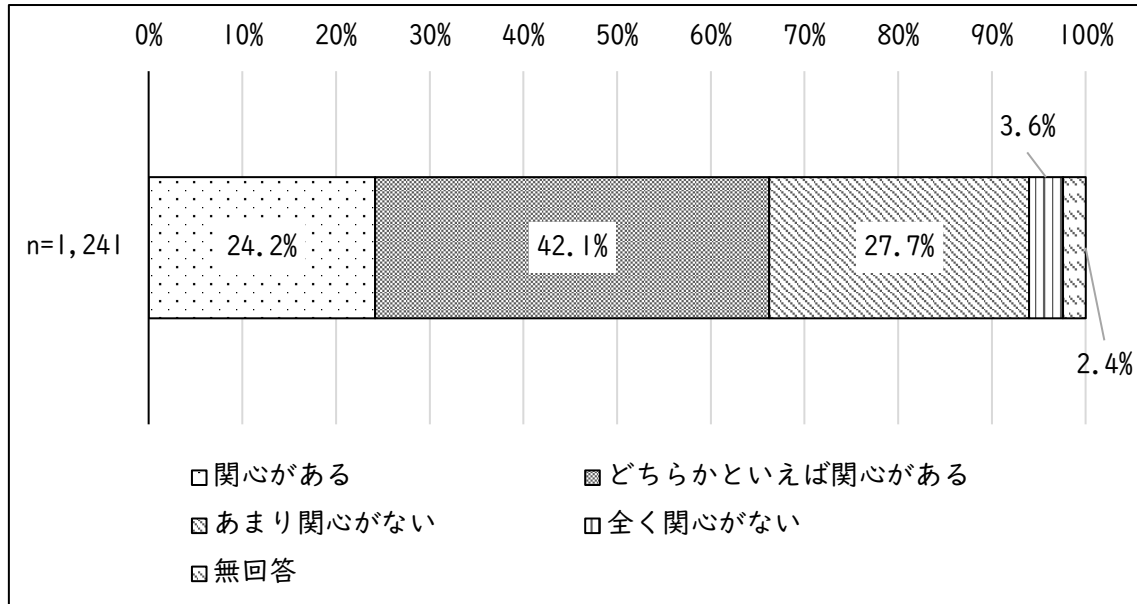
Q13 困りごと・悩みごとの相談先



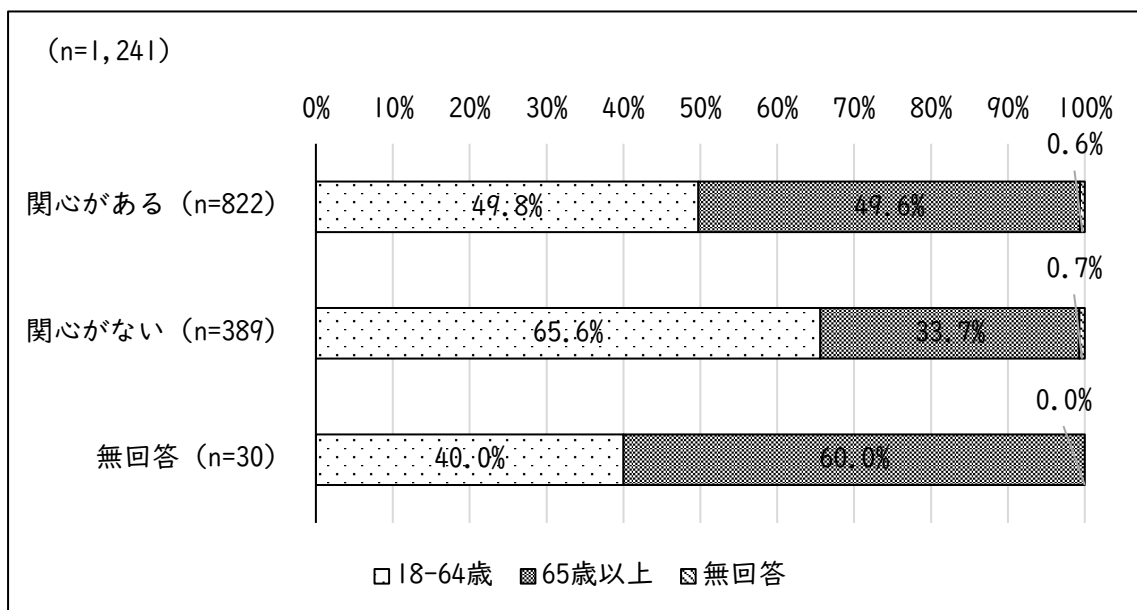
[その他]

- ・ 職場の人
- ・ 議員
- ・ ネット友（インターネット）
- ・ 相談をしてみたけれど何もできることはないで終わる。相談することで疎遠になる。
- ・ 相談しても解決に繋がらないと思う。信頼できる人がいない。

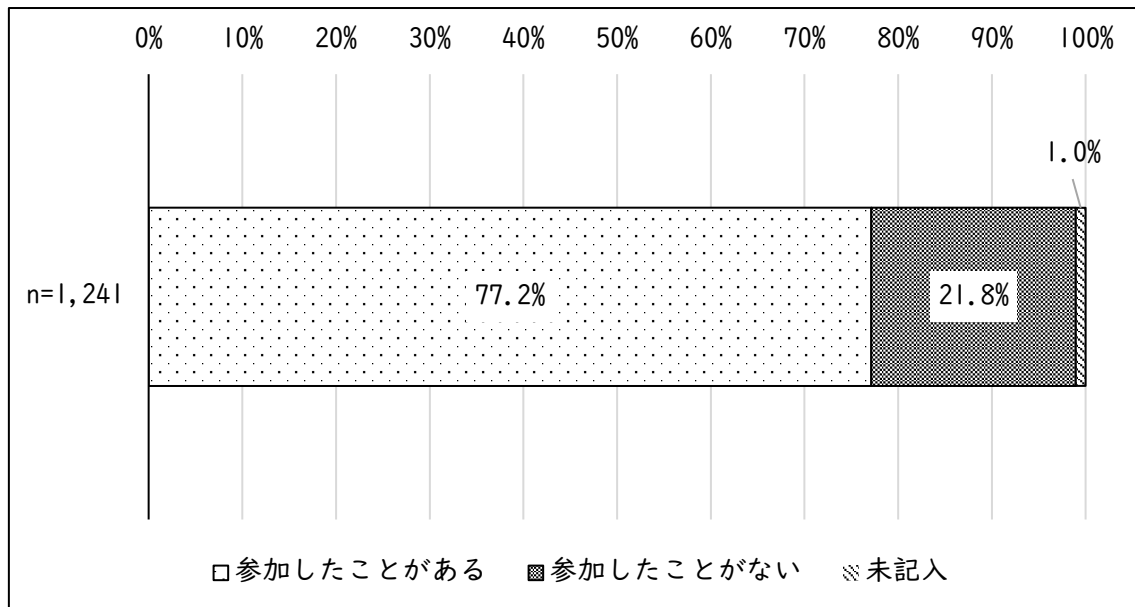
Q14 福祉への関心



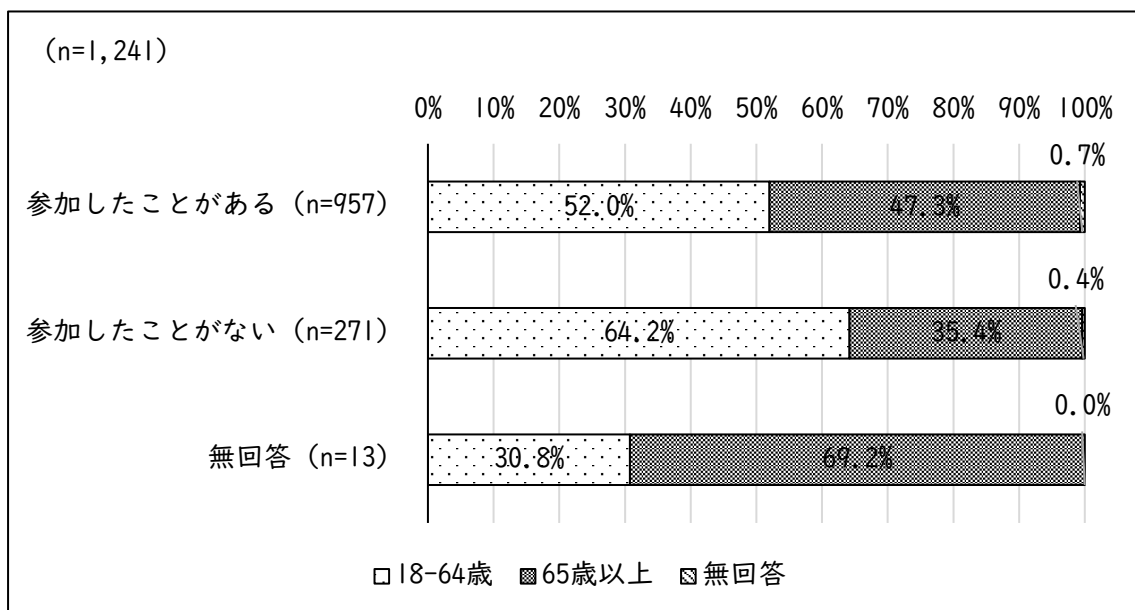
○年齢別に見る福祉への関心



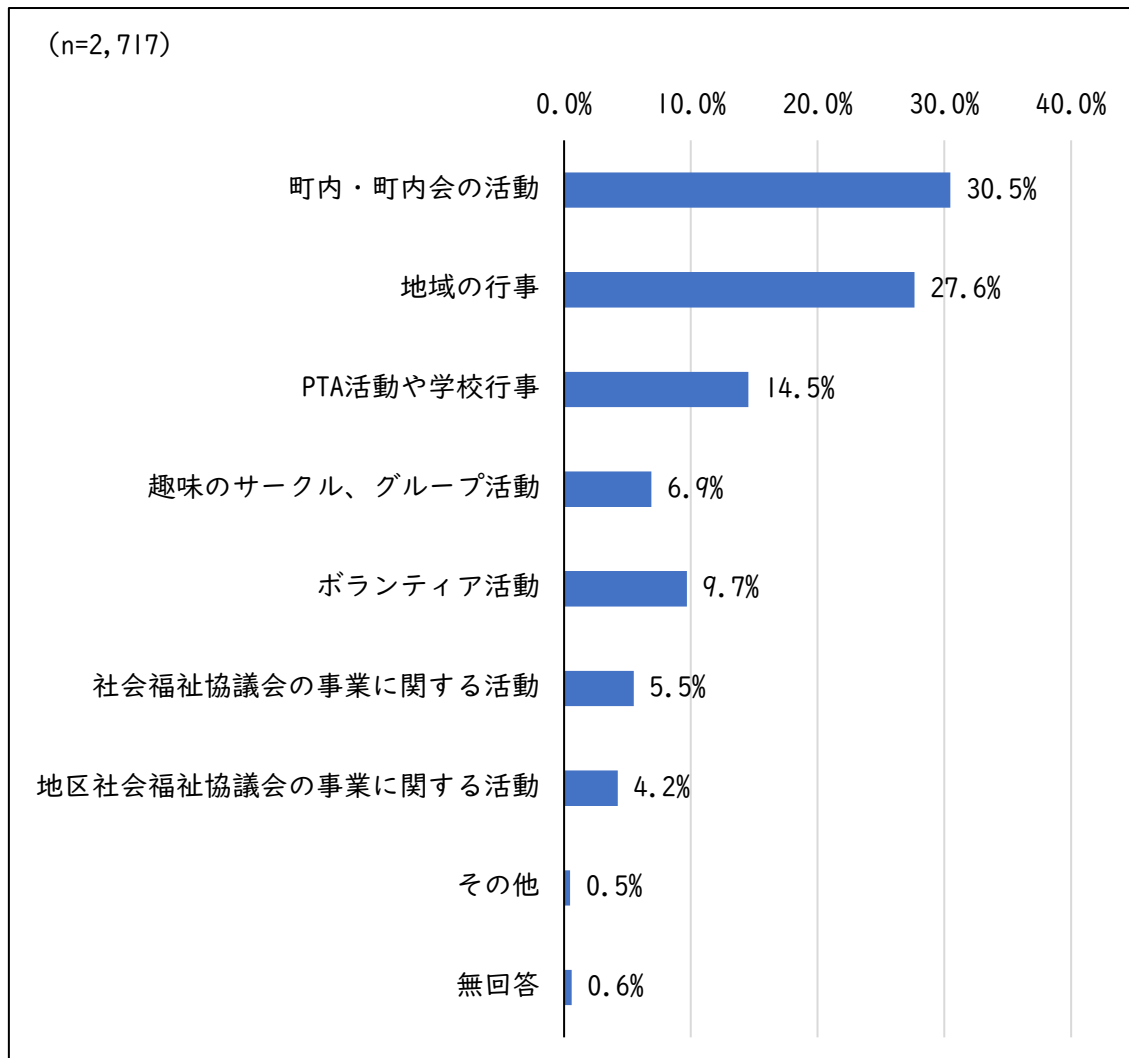
Q15 地域活動への参加の有無



○年齢別にみる地域活動への参加の有無



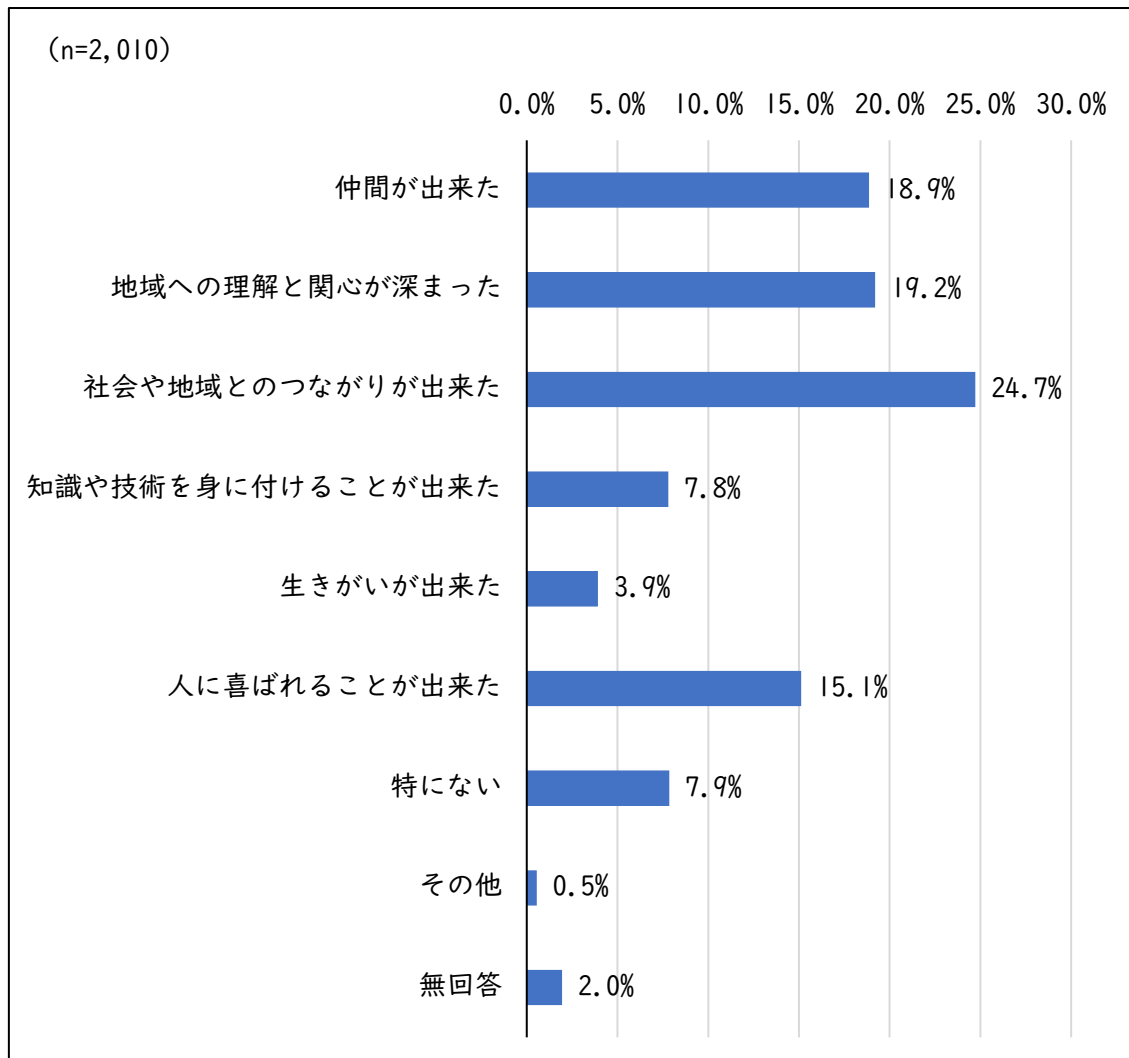
Q16 地域活動の内容



[その他]

- ・ 消防団活動
- ・ 民生委員児童委員、愛育委員、栄養委員活動
- ・ 市民センターの大掃除。

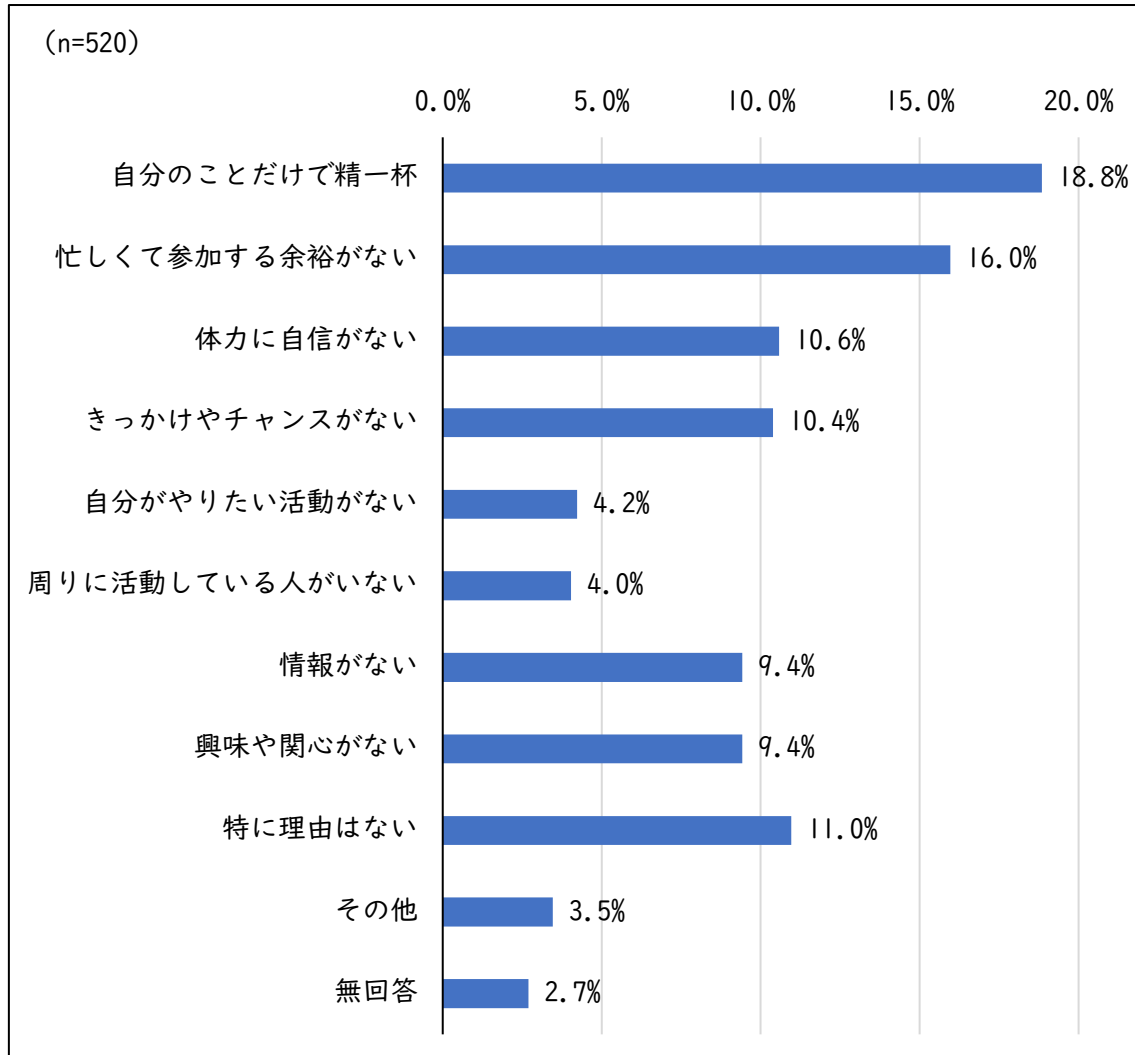
Q17 地域活動に参加して良かったこと



[その他]

- ・人それぞれの考え方を理解することが出来た。
- ・参加の難しさ、疎外感を強く感じた。いてはいけない存在であると感じた。出ていく元気、繋がる気持ちが薄れた。
- ・参加して良かったと言える自信がない。
- ・参加しないといけないから参加した。

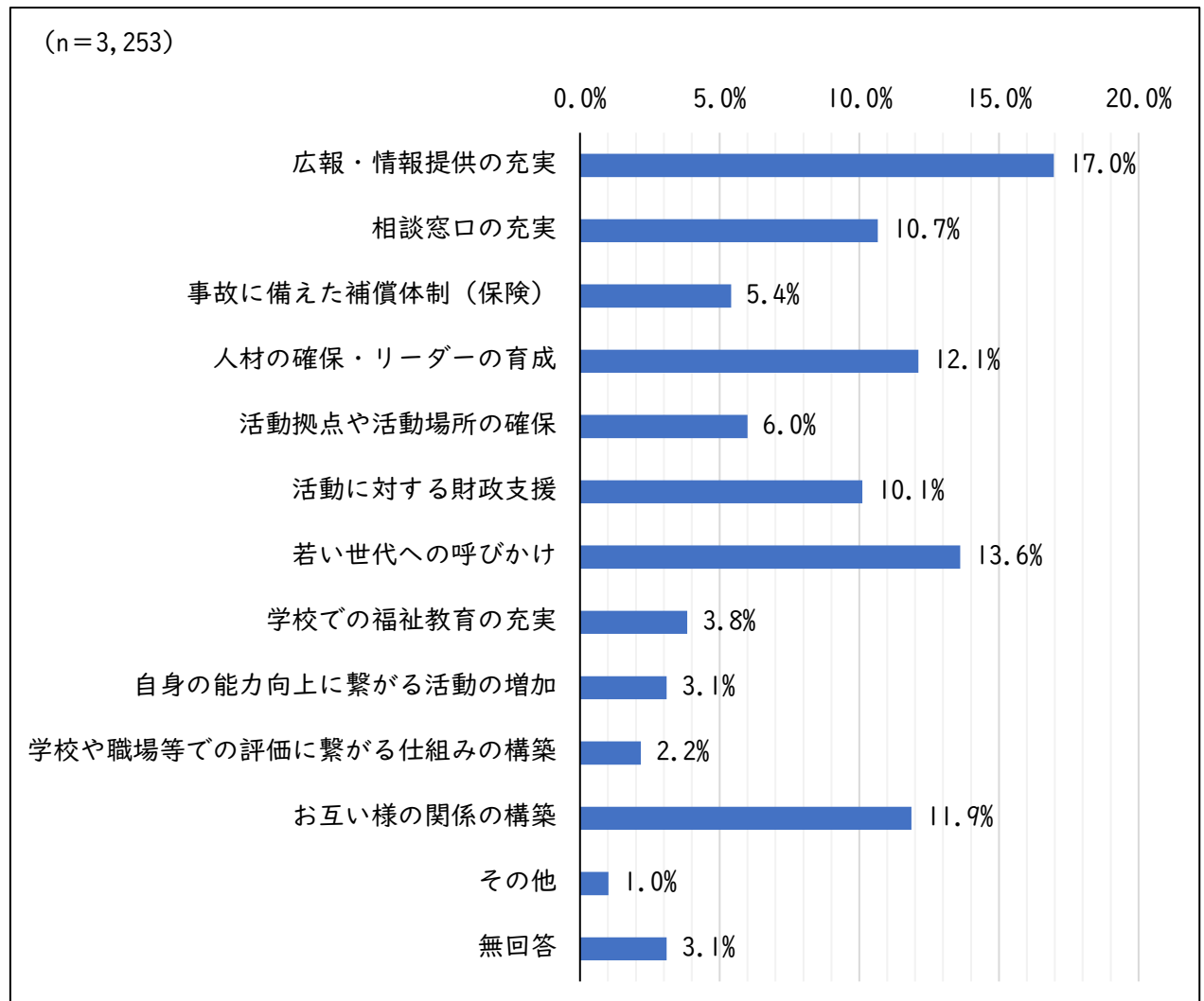
Q18 地域活動への参加が困難な理由



[その他]

- ・1回参加すると心配事が付いてくる。
- ・今後必要なくなると知っているから。
- ・子どもが小さいため。
- ・障がい者のため。

Q19 地域福祉活動の活性化に必要なこと

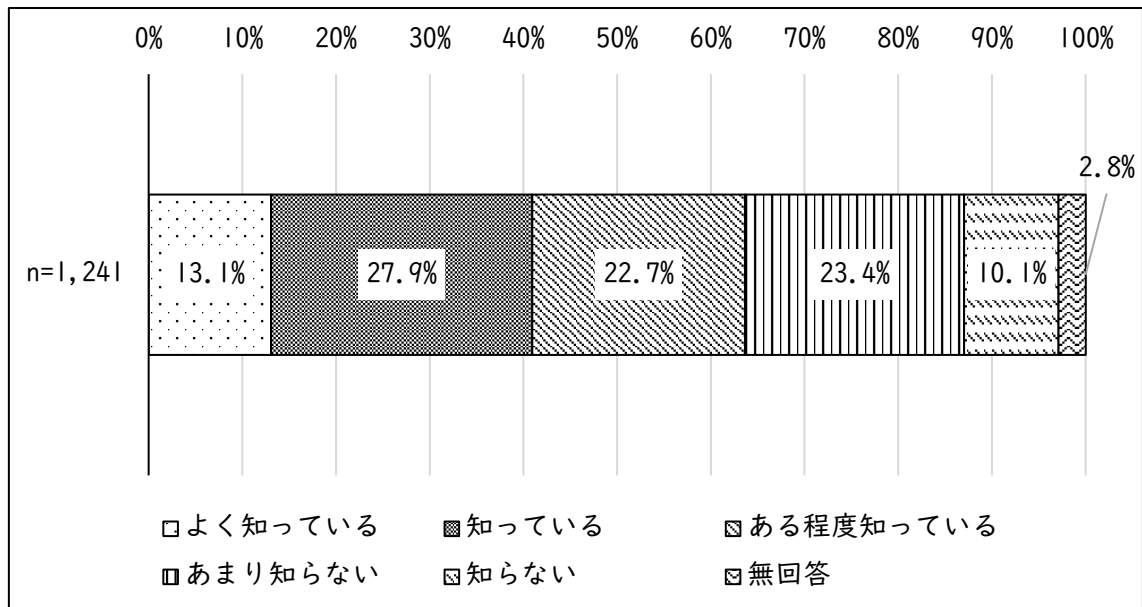


※お互い様の構築＝支える側・支えられる側だけではなくお互い様の関係の構築

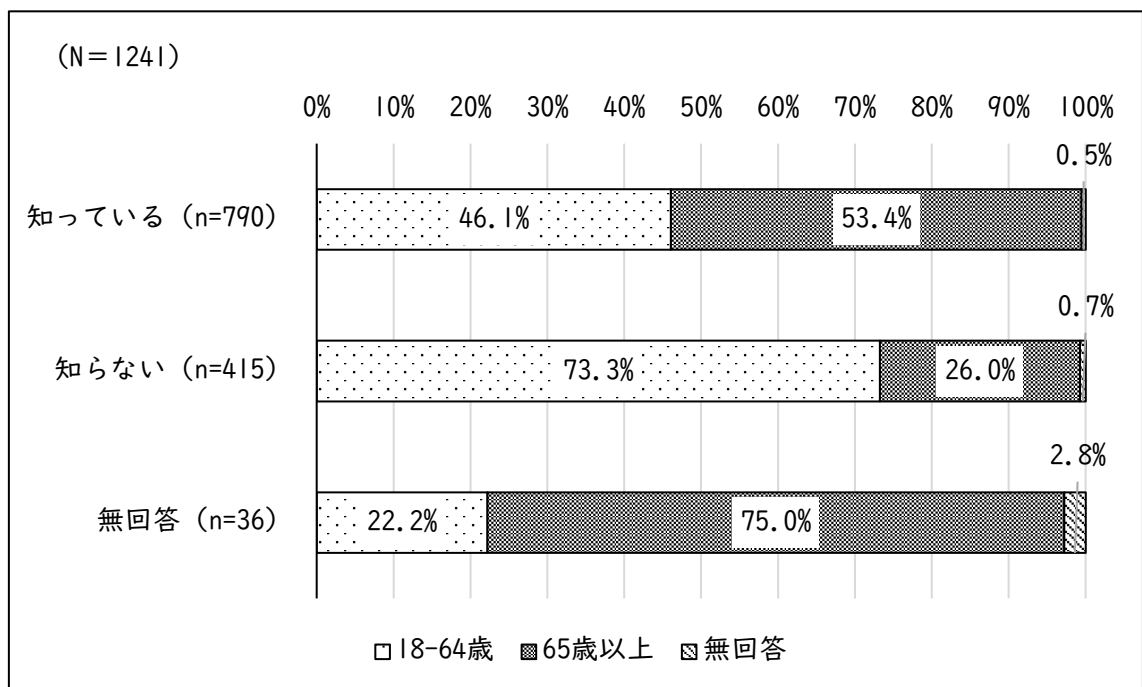
[その他]

- ・自由参加が基本だろうが、必要とされた方が参加しやすい方法も必要と思う。
- ・リーダー育成ではなく、最小地区単位での研修、育成。
- ・仕事をしている世帯は時間を作るのも難しいので市内の企業などと協力して福祉活動をする時間を作るようにしてもらえたら、参加しやすいのかもしれない。自分の休みや有休を消化しないですむようにすることなど。
- ・報酬

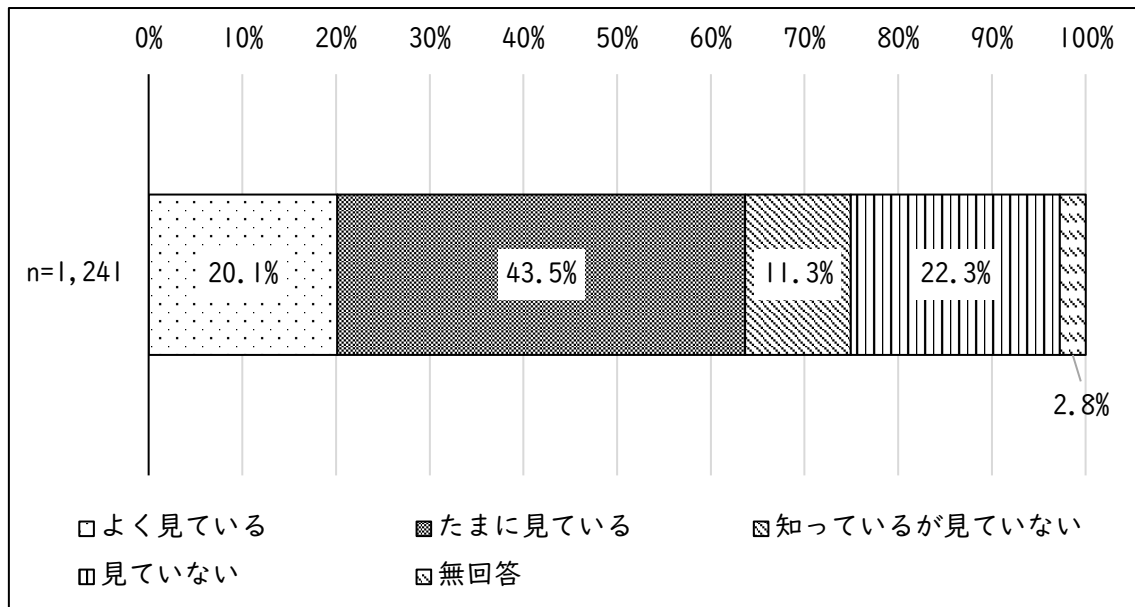
Q20 社会福祉協議会の認知状況



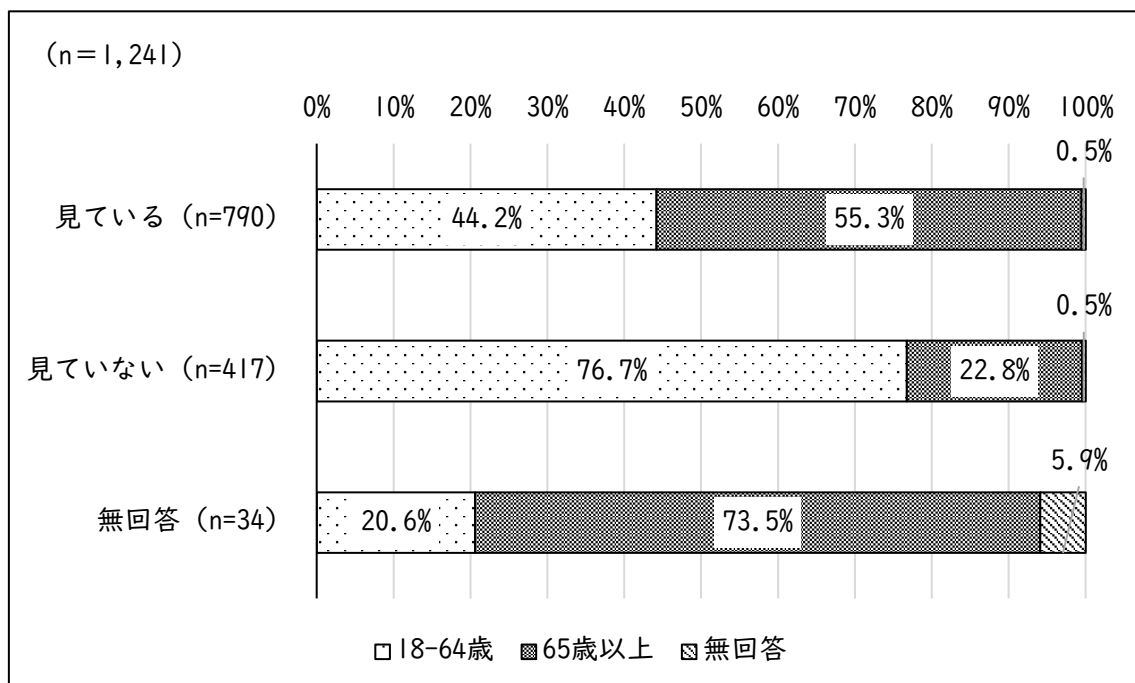
○年齢別にみる社会福祉協議会の認知状況



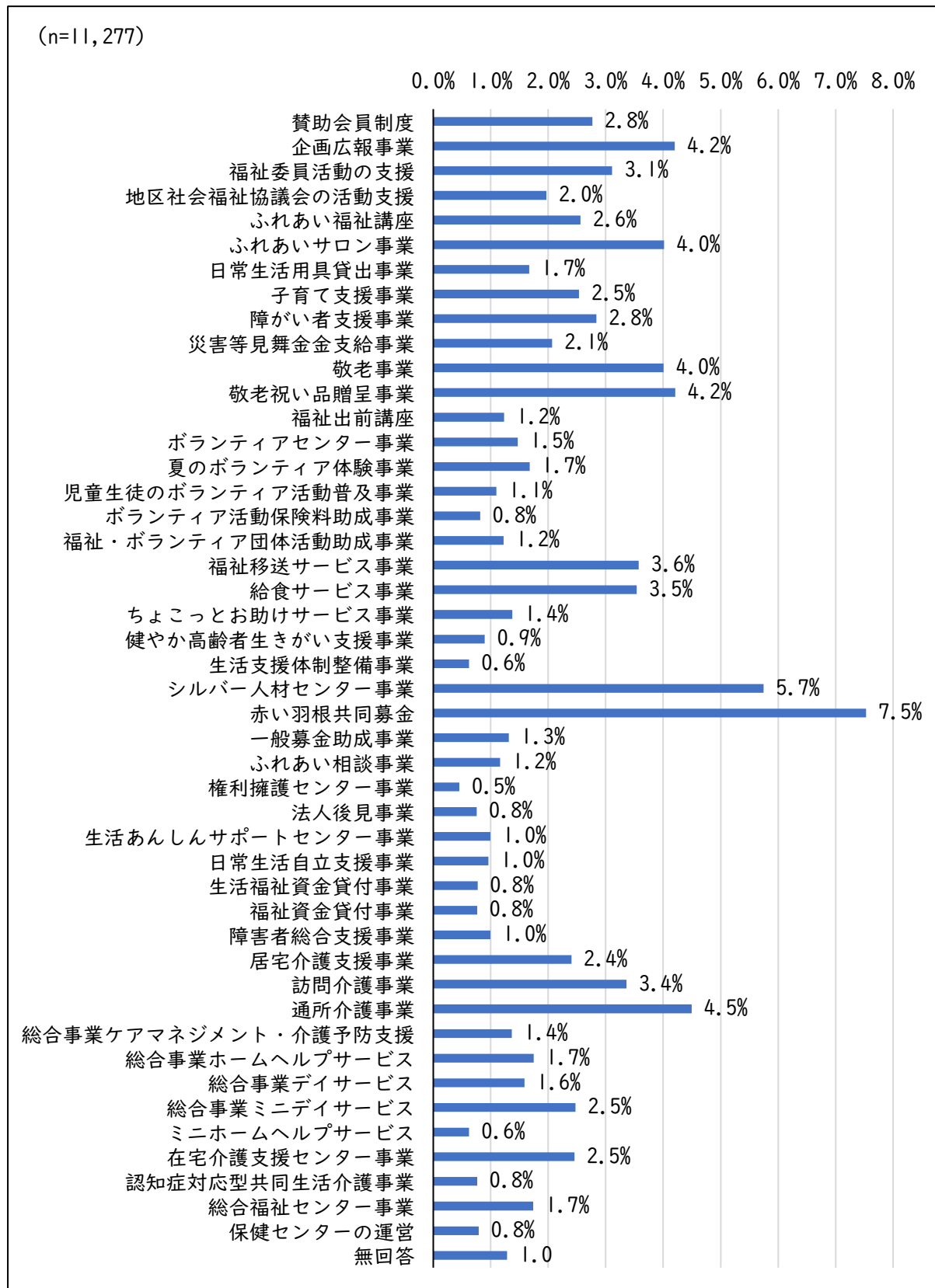
Q21 広報紙等の閲覧状況



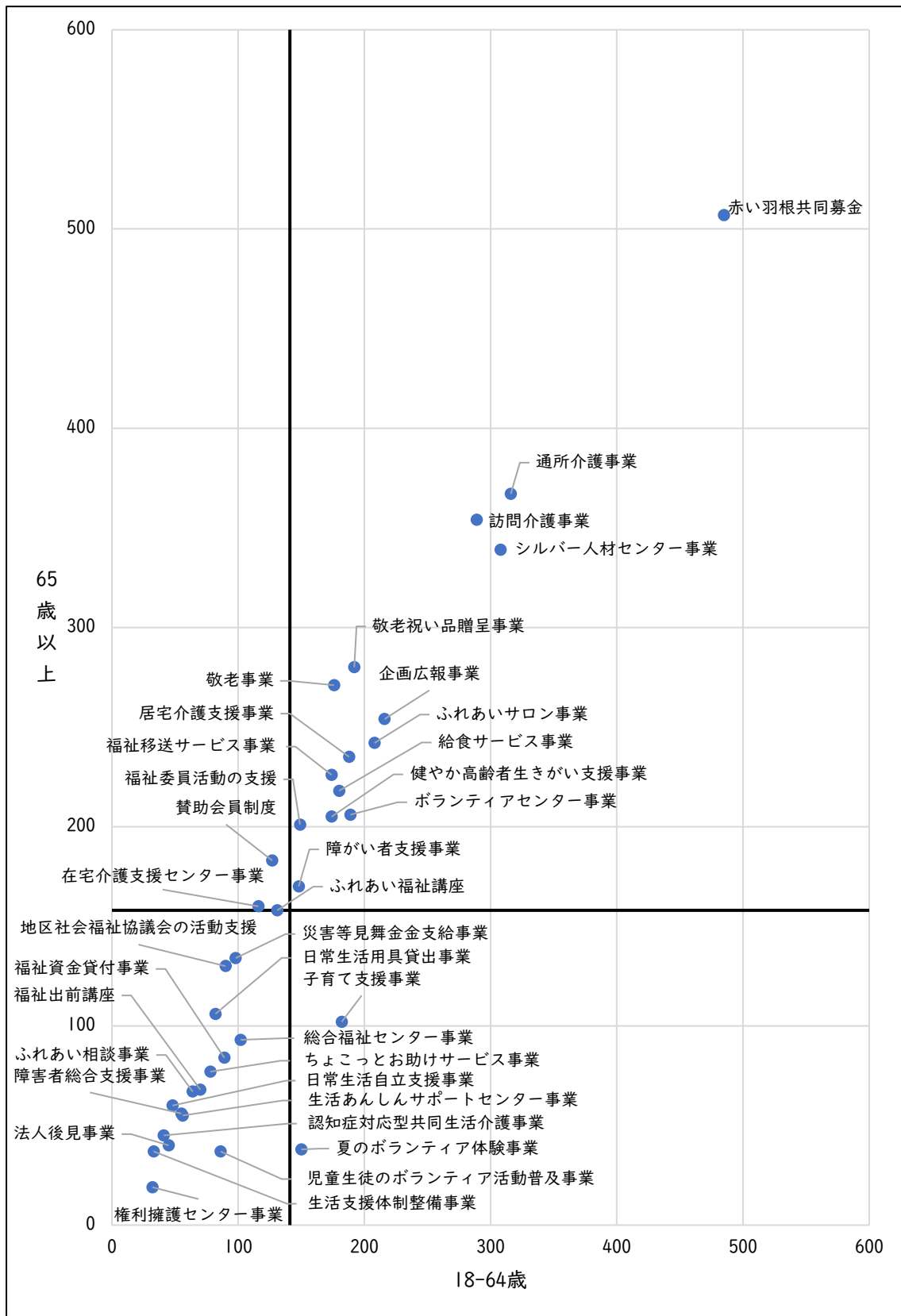
○年齢別にみる広報紙等の閲覧状況



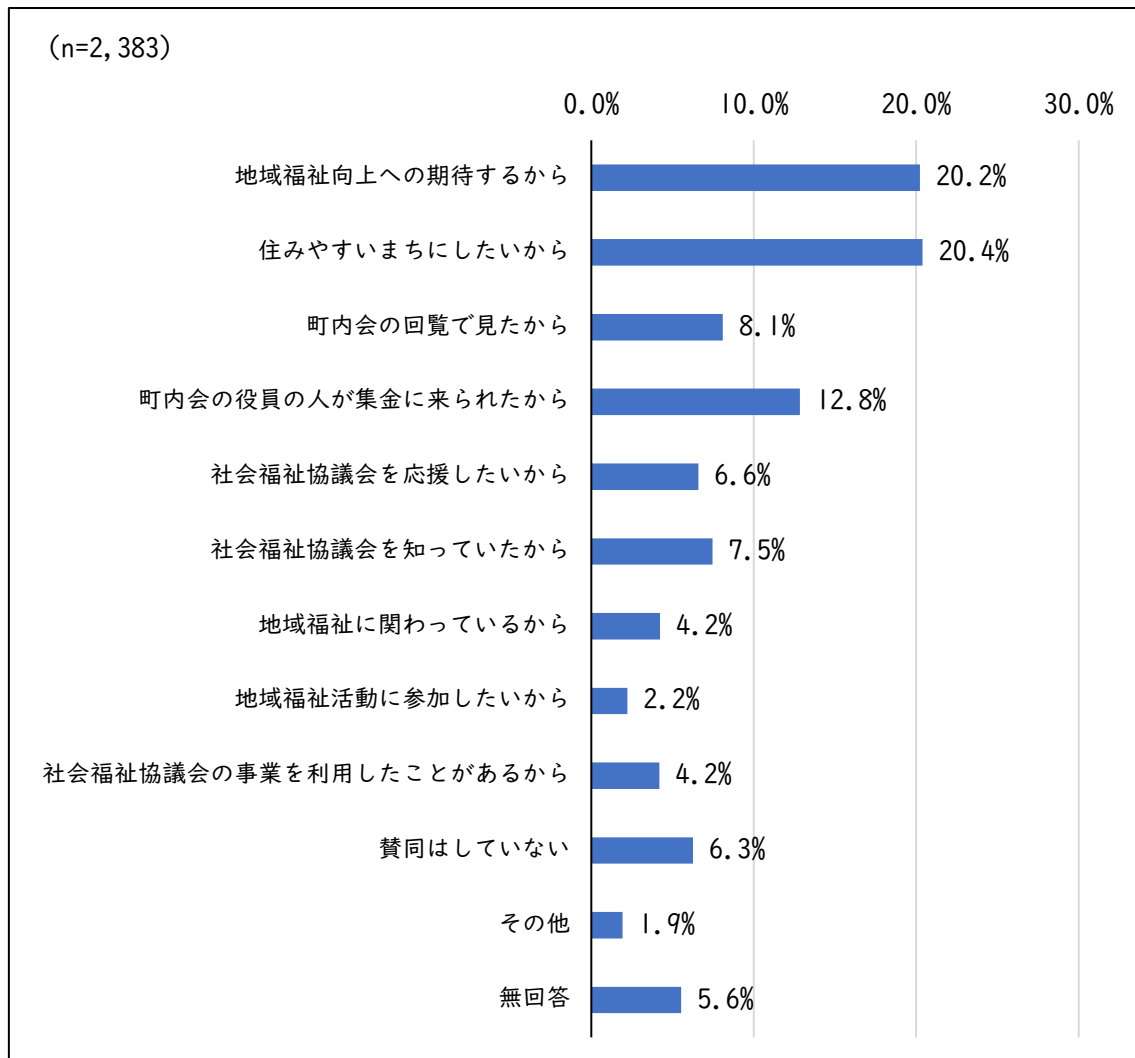
Q22 事業認知状況



○年齢別にみる事業認知度



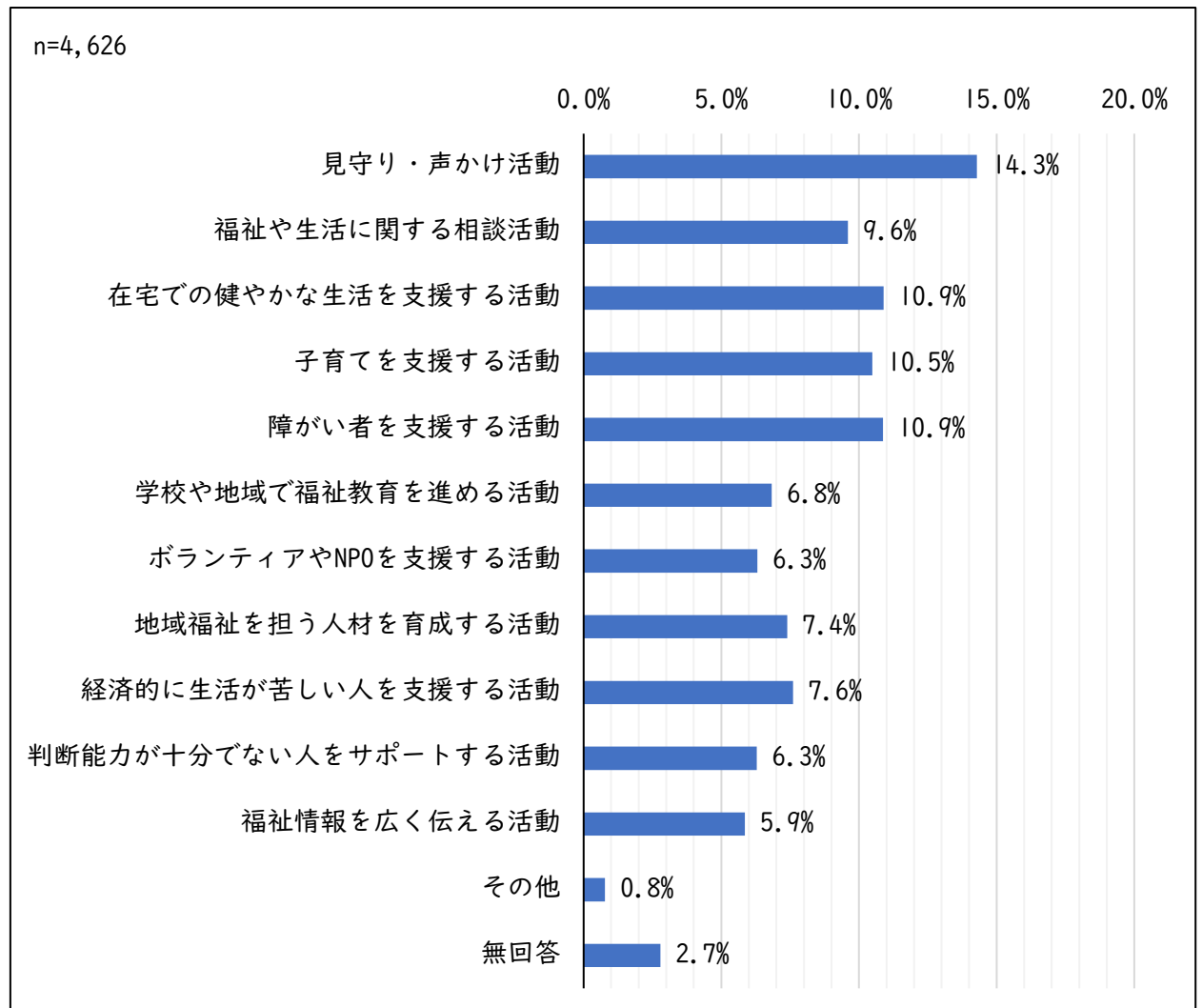
Q23 賛助会員会費賛同の理由



[その他]

- ・町内会で決まっているので町内会費から会費を支出している。
- ・賛助会員会費の存在を知らなかった。
- ・会費を支払っている認識がない。
- ・賛同したいが、活動を理解していない。
- ・今後は賛同したい。
- ・未加入者の理解を求めてください。全員加入を。

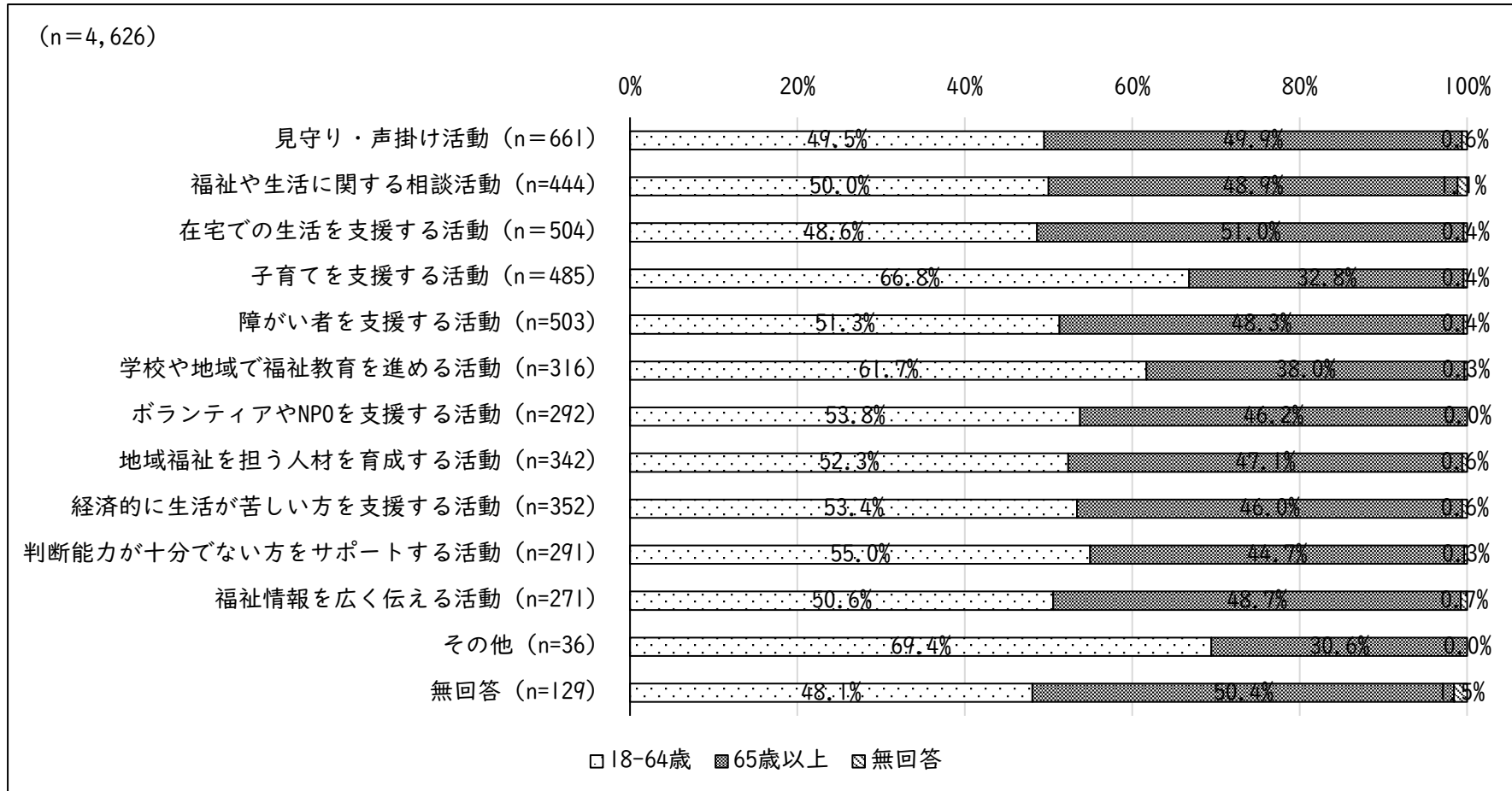
Q24 賛助会員会費・寄附金の使途



[その他]

- ・本当に困っている人に活用してほしい。
- ・引きこもり対策
- ・若者の出会いの場の提供、少子高齢化の解消、未来のある若者への支援を求む、街コンや同窓会の企画。
- ・興味が無い。無駄な使い方だけはしないでください。
- ・どの項目に使っても能力のある人が使えば結果が出るので、何より誰が使うかの方が大事。

○年齢別にみる賛助会員会費・寄附金の使途



Q25 地域の良いところ（自由記述）※抜粋

- ・とても住みやすく子育てしやすいと思います。ありがたいことに自宅の周りにも声をかけて下さる方もおられるので嬉しく思います。
- ・ご近所同士適切な距離感がある。あまり立ち入らない。冷たいわけではない。
- ・住民同士のつながりが強い。
- ・困ったことがあってもお互い助け合うことが出来る。
- ・町内の方はどの方も自分の利益や徳だけでなく、他の方への配慮、気配りができる考え方を持たれているので、居心地もよく住みやすい地域です。町内活動が楽しいです。
- ・良い意味でおせっかいの人がいて、困っている人には声掛けや手助けをしている。
- ・若い方の高齢者への声掛けがあり安心できること。
- ・6年前から始まった町内全戸対象のサロン活動により顔見知りになり、気軽に道を歩いていても話しかけられるようになっている。サロンの後の役員会の時、近所の困った人達の話もでき、福祉委員に情報として伝えられている。
- ・地域が一体となり行事等を行っている。
- ・ボランティア活動の人員が多い。
- ・自主防災の意識は高く、地域の連携も素晴らしいと思います。

Q26 社協に対する意見要望（自由記述）※抜粋

項目	内容	地区
企画広報事業	何をされているところかわからない。周りの方も言われている。広報紙が以前は硬い感じで読む気がしなかったが、5年程前から急に雰囲気優しい感じに変わり読もうという気になった。すごくわかりやすくなった。福祉など詳しい方はわかるかもしれないが、ほとんどの市民は、何をされているところなのかわかっていないので、知ってもらうのが先では。受け身では（広報紙、SNS含む）中々理解が進まない。もっと積極的に地域に社協の方が出ていった方が良くと思う。都合のいい時だけ会費や寄付をお願いされても市民の方は困惑します。	高梁
	広報紙見えています。地域での活動が写真入りで、顔見知りの人がいないかな？と思いつつ見えています。	備中
地域福祉活動計画	このようなアンケートはとてもよいことと思います。一人暮らしの高齢者は特に困りますので、アンケートを見てより良い方法で実行に移していただきたく思います。	高梁
	このアンケートの結果を知ることが出来るのでしょうか。	有漢
	無記名でこのようなアンケートは無駄だと思います。お金の無駄遣いだと思います。	有漢
	このアンケートが実際に反映されるのか、そういった情報を知りたい。	成羽
福祉委員	福祉委員になって、会合に行った者でないと、社会福祉協議会の活動についてはわからないと思う。	高梁
ボランティアセンター事業	ボランティアの講座に参加させていただきました。地域のために活動されている方がたくさんいらして、皆さんすごいな。愛があるように感じました。社会福祉協議会の活動の力は弱いと思っていたのですが、力よりも、人と人との繋がり、それ自体が多く力になっているような気がしてきました。	備中
ふれあいサロン事業	サロン活動が長く続きますようお願いします。	高梁

項目	内容	地区
ふれあいサロン事業	地域で隠れた才能を持つ人が、文化、スポーツの面でいらっしゃるので、地域もサロン等で生涯スポーツ体験事業等を実施されれば、地域住民の健康と生きがいに多少でも役に立つのではないのでしょうか	高倉
福祉移送サービス事業	交通の便が悪い。車を手放すと交通手段がなく、特に普通のタクシーがないことが困る。移送サービスを利用させていただいていますが、とても助かっています。移送サービスがなくなると通院に困るため絶対に必要です。	有漢
	病院に行ったとき、駐車場で寝てたり、駐車場を占拠している移送タクシーが邪魔です。空けてほしいと頼むと「無理だ!!」と睨まれた。社協は地域の人々の受診を妨げる組織なんですね。移送サービスは良いサービスだが、待機の仕方を考えてください。年老いた親を病院に残し、駐車場待ちをしているとき、いつも腹が立ってます。	成羽
シルバー人材センター事業	シルバー人材センターが高齢化している。名称を変えてイメージアップさせ、若い世代の人材を集めて機動力とするのはどうでしょうか。	巨瀬
	シルバーの班長は2年程度にしないと、自分の気に入った人ばかりに声掛けするので良いとは思わない。	成羽
	シルバー人材センター事業をもう少し充実させてほしい。(草刈り作業等)	備中
賛助会員会費 寄附金 募金	会費・寄附金を有意義に使ってほしい。	高梁
	同じ部落の会合で集金されるとき、用紙のある家とない家があり、なぜなのかいつも思う。協力する家としない家があるのがいけないのなら、全戸にしたらよいと思う。使い方をもっと詳しく説明された方が良いのでは。	高梁
	町内会やPTAで協議会の会費を集金するのが理解できない。募金活動も強制的だと思います。	津川
	社会福祉協議会の会費を集金に来られるのは賛同を強制されているようなものなのでやめてほしい。	玉川
	会費や寄附金をどのように使っているかよく分からない。	中井
	賛助会員になり、社協が何をしてきているか。知らない人は80%はいるでしょう。民生委員、町内会長に任せずに、まず1軒ずつ歩いてください。	成羽

項目	内容	地区
組織	もっと広報活動をしてほしい。こんな身近なことも社会福祉協議会がしているんですよ。という PR。社会福祉協議会はここにありますがという PR。社会福祉協議会の活動をよく理解してもらうためのキャンペーン活動、フェスティバル活動をしてほしい。	高梁
	若い人にも社会福祉協議会の存在を知ってほしい。例えば、高校生や大学生に出前講座をして若いうちから知ってもらい、活動があれば、ボランティアとして参加してもらおう。	高梁
	個人的にお世話になった事が無く、活動内容が今一つ不明瞭な気がします。地域活動においてお世話になったことはありますが、組織として仕方ないとは思いますが、フットワークが軽いとは言えないと感じました。職員様の対応は親切に感じましたが職場としては明るいようには感じる事が出来ませんでした。	高梁
	一般的に事業の内容を知らない方が多いのではと思います。そのため利用方法や支援を受ける方法がわからなくて…という人もいると思われます。	高梁
	財政的に恵まれていないので、多くの施策に手を出さず、高梁独自の特徴ある施策を推進して欲しい。(他の市町村にない福祉事業)	津川
	自分はまだ若く身の回りのことには今のところ不自由はありませんが、将来的には色々な困りごとが増えてくる事が予測できます。その立場になった時、気軽に相談できる窓口の一つとして、身近な場所になりますように期待しています。	川面
	困りごとの相談があっても、協議会はどんな事業があって、どんな手助けをしてもらえるのかを知らない方が多いと思います。こんな困りごとや相談事はこんな事業で手助けできますという内容の広報をお願いいたします。高齢者や障がい者の方のみが相談利用できると思われがちです。	川面

項目	内容	地区
組織	たくさんの事業をされているのに、私を含め市民はよく知らないように感じます。(今回のアンケートでこんなに事業があることを知りました)もう少しわかりやすい広報が必要なのではないかと思います。	落合
	事業を増しすぎて何が何だかわからないです。	落合
	社協とはよく聞きますが、実際はどのようなところかよくわかっていません。最近父が亡くなり香典返しをしたのが、社協だったと記憶にあります。	落合
	地域活動に地域の人々が関心を持ち、さらに地域のために協力して諸活動が活発になればと思う。そのためには地域での活動例等の紹介はいいと思います。	成羽
	市内全体での研修会に参加して、講演を聞いたりして、視野が広がり刺激になりますが、車もなく結局小さい身近の町内会での顔合わせの方が日々の中では多くあります。そこで町単位での研修会やリーダー会、サロン同士の交流会などあるといいと思います。福祉協議会の方がリーダーシップをとって下さるといいなと思います。	成羽
見守り	一人暮らしの援助は望ましいが、家族の協力を進めてあげる方向へ。支援をするばかりに、家族が任せっきりになってしまっている。	高梁
	近所に住む一人暮らしの高齢者が徘徊か何度も尋ねてきて困るので何とかしてほしい。	高梁
	民生委員の方は一体どのように関わっているのでしょうか。全く活動が見えません。むしろいらないのでは。	高梁
	孤独死がなくなるための改善策はどのようにされているのですか。	有漢
移動	ノンステップバスを導入してほしい。	高梁
	高齢者の交通手段を充実させてほしい。	高梁
	住みやすい町なのですが、高齢者には不便で、通院、買い物にも車がない人が多い。バス利用時間が合わないこともあり、高齢者には不便であるという話を聞きます。	中井

項目	内容	地区
移動	免許返納後の通院や買い物などの支援にもっともっと力を入れて欲しい。	落合
	タクシー券が続きますように。	成羽
	市外の病院へ行く場合、交通手段がないので総社市の雪舟くんのようなバスがあってほしい。運転免許証を返納したので早急に対応してほしい。総合病院のある市外へ越したくなります。	川上
買い物	お年寄りの方々が買い物をするお店がなくて困っている。ポルカやイズミは遠すぎて歩いていけない。何か方法はないだろうか?考えてみてくだされば、ありがたいのだが。	高梁
	私達の村は便利が悪くお年寄りばかりなので、狭い村でも車がないと買い物にも行けない。車がなくても安心して買い物が自由にできることを考えてほしいです。	高梁
	一人暮らしの老人が多く、買い物も不安、大型スーパーに行かなければ日常生活が送れない。本当にわびしい。	高梁
	年寄りが多く、運転が出来ない人も多いため、買い物が必要なときにもっと便利になればと思います。	高倉
子育て	高齢者に対するケアを充実させていただくのはもちろんですが、これから育っていく子ども達にとって住みやすく安心できる町であってほしいと思います。「自分達も将来高梁で子育てをしたい」と子ども達が思える場所であってほしいと思います。	高梁
	子ども用品が全くない。ベビーファーストの意味がない。育てにくい高梁です。本当に何もなし。近くに用品があったら、遠出しなくても買いに行ける。	川面
	福祉＝高齢者のサポートというイメージがあります。障害者の方や子育てについてどんなことをやっているのかもっと知りたいです。	中井
	子育て世代への福祉事業を増やしてほしい。	玉川

項目	内容	地区
子育て	<p>今後は子育て支援、一人親支援、子供の貧困対策（子ども食堂など）に目を向けなければ、高梁市の存続が危ぶまれます。（転出過多）行政と同様、やりたい気持ちがあっても”人手不足”があると思います。ぜひ、「やりたい！」という人を募り、人材確保に努めていただきたい。（少なくとも、私は力になりたいと思っています。微力ではありますが、、、）</p>	川上
	<p>社協にお願いすることではありませんが、子育ての町を目指す高梁市にしては、余りにも小児科医院が少なく、休日診療の体制はお寒い状況と言える。安心して子育てできる市とは思えない。財政的に無理となれば、この先高梁市に明かりは見えないと思う。</p>	備中
障がい	障がいのある人、その家族が過ごしやすい町になることを望みます。	巨瀬
福祉教育	<p>小中学校の子ども達やPTAと一緒に考えてことを学校で止めず、協議会等にあげてもらいたい。子ども達から大人までみんなで案を考える機会があれば、子どもも大人も意識していけるのではないかと思います。</p>	高梁
	<p>小、中、高校などの子どもが関わる事業を実施し、福祉に興味・関心を幼い頃から持たせる。子どもを巻き込めば、保護者にも波及する。</p>	巨瀬
相談	<p>市役所で相談してもどの程度でどのサービスが受けられるかもわからない。福祉協議会で相談するようにも進められない。</p>	高梁
	<p>困りごとや悩みごとを相談する弁護士や専門家の紹介と、その十分な時間の確保と、その費用の負担の軽減を図る制度の構築。</p>	宇治
介護	<p>介護を抱える家庭が多くなるので、そのことに対していつでも相談に乗ってもらえるような体制、対応がこれから益々重要になってくるのではないかと思います。</p>	高梁

項目	内容	地区
介護	高梁市社会福祉協議会が運営する老人ホームがあればと思う。現在一人暮らし、介助されるようになってからではなく、自分のことができるうちに身の回りを整えたい。	成羽
過疎化	備北地域は今後益々過疎化が進み、空き家・耕作放棄地、墓じまいなどで荒廃地がいたるところに顕在化すると思います。市と協議して今から対策を講じないと大変な状況になると思います。	川面
	土地、空き地はたくさんあると思います。空き地、畑とかを利用してほしい。	中井
	過疎化が進み、今後の市の存続が不安。	高倉
	空家の対策が必要です。	成羽
防災	家屋内の防災のため、具体的に助けてもらえる人を養成してほしい。	高梁
	2～3年前、大水が出て全町非難の指示がでました。町内に認知症の方で一人暮らしの方がおられ、誰が声掛けをするのか、心配をしながら避難しました。幸いにも何もなくて終わりましたが、勝手にして何かあったらと思い、手がでませんでした。現在は倉敷の家族の方に行かれましたが、今後、何かあった時、誰が主体になるのか。	成羽
その他	ゴミの集荷場があまりにも遠いのでどうにかしてほしい。	落合

○ワードクラウド

